Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

メモ、注意、警告

メモ: メモは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: **注意は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。**

警告: **警告は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。**

Dell™ n シリーズコンピューターをご購入いただいた場合は、このマニュアルの Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。

2009 年 9 月 Rev. A03

目次に戻る

作業を開始する前に

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

この文書では、コンピューターのコンポーネントの取り外しおよび取り付けについて説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 本項の手順を終えていること。
- コンピューターに同梱の、安全に関する情報を読んでいること。
- コンポーネントを交換する際は、既存のコンポーネントを事前に取り外していること（取り付けられている場合）。

メモ: お使いのコンピューターの色および一部のコンポーネントは、本文書で示されているものと異なる場合があります。

推奨するツール

このドキュメントで説明する操作には、以下のようなツールが必要です。

- 小型のマイナスドライバ
- プラスドライバ
- 小型のプラスチックスクライブ
- フラッシュ BIOS のアップデート（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** を参照）

安全にお使いいただくための注意

コンピューターへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

警告: 多くの修理は、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。そのため、デルの製品マニュアルで許可されている、または Dell のオンラインまたは電話サービスやサポートチームにより指示されたトラブルシューティングや簡単な修理のみを行ってください。デルに認可されていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。コンピューターに付属している『システム情報ガイド』の安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。製品に付属している安全にお使いいただくための注意をお読みになり、指示に従ってください。

注意: 静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的にコンピューターの裏面にあるコネクターなどの塗装されていない金属面に触れたりして、静電気を除去します。

注意: コンポーネントやカードは慎重に扱ってください。カードのコンポーネントや接点には触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。プロセッサのようなコンポーネントは、ピンの部分ではなく端を持つようにしてください。

メモ: ケーブルを取り外す場合、ケーブルコネクター、または ストレインリリーフループを持ち、ケーブル自体を引っ張らないようにしてください。ロックタブ付きのケーブルコネクターの場合は、ロックタブを内側に押し、コネクターを外します。ケーブルを取り付ける場合、コネクターの位置と向きが正しいことを確認し、コネクター、および / またはコネクターピンが損傷しないようにします。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューターをシャットダウンします。
   - **Microsoft® Windows® Vista®** の場合、**スタート** 、矢印 アイコンをクリックし、次に **シャットダウン**をクリックしてコンピューターの電源を切ります。
   - **Microsoft Windows XP** の場合、**スタート→ 終了オプション→ 電源を切る をクリックします。**

   メモ: コンピューターの電源が切れているか、またコンピューターが省電力モードになっていないかを確認してください。オペレーティングシステムを使ってコンピューターをシャットダウンできない場合は、電源ボタンを 6 秒間押し続けてください。

3. コンピューター、および取り付けられている全てのデバイスをコンセントから外します。

注意: ネットワークケーブルを外すには、まずネットワークケーブルをコンピューターから外し、次に壁のネットワークコネクターから外します。

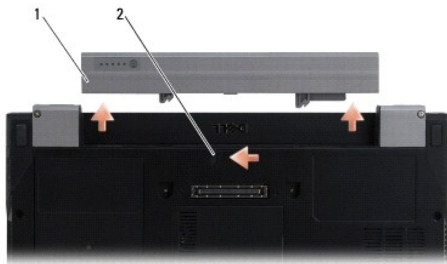
4. 電話ケーブルとネットワークケーブルをすべてコンピューターから外します。

5. スマートカードスロットおよび 8-in-1 メモリカードリーダーに取り付けられているカードをすべて取り外します。

注意: **システム基板への損傷を防ぐため、コンピューターを修理する前にバッテリーをバッテリーベイから取り外してください。**

メモ: コンピューターへの損傷を防ぐため、お使いの Dell™ コンピューター専用のバッテリーのみを使用してください。他の Dell コンピューター用のバッテリーは使用しないでください。

6. バッテリーを取り外します。
   - コンピューターを裏返します。
   - バッテリーロックをオープン位置にスライドします。
   - バッテリーをスライドさせてバッテリーベイから取り出します。



1	バッテリー	2	バッテリーリリースラッチ

7. コンピューターの表側を上にして、ディスプレイを開いて電源ボタンを押し、システム基板の静電気を除去します。

作業を終えた後に

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピューターの電源を入れる前に、外部デバイス、カード、ケーブルなどを接続したか確認してください。

メモ: コンピューターへの損傷を防ぐため、本製品専用のバッテリーのみを使用してください。他の Dell コンピューター用のバッテリーは使用しないでください。

1. ポートリプリケータ、バッテリースライス、クールスライスなどの外部デバイスを接続し、スマートカードなどのカードを取り付けます。
2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピューターに接続します。
3. バッテリーを取り付けます。カチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリーベイにスライドさせます。
4. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスを電源に接続します。
5. コンピューターの電源を入れます。

目次に戻る

BIOS のアップデート

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

1. Dell™ サポートサイト **support.jp.dell.com** から BIOSユーティリティをダウンロードし、Windows® デスクトップに保存します。
2. ダウンロード完了後、BIOS ユーティリティファイルアイコンをダブルクリックします。
3. **Dell BIOS Flash** ウィンドウで、**続行** をクリックします。
4. 再起動メッセージが表示されたら、**OK**をクリックし、コンピューターを再起動するのを待ちます。

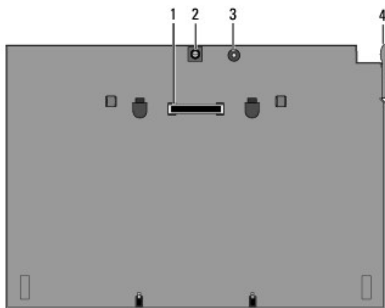
目次に戻る

バッテリースライス

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

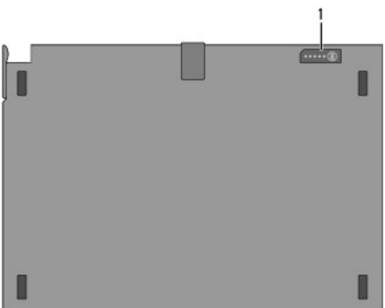
バッテリースライスはラップトップの底面に取り付けます。また、ラップトップに取り付けていない状態でも充電が可能です。

平面図



1	ドッキングコネクター	2	AC アダプターコネクター
3	電源ステータスライト	4	リリースレバー

底面図



1	充電ゲージライト		

バッテリースライスの取り外し

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. ディスプレイを閉じた（下げた）時にラップトップがスリープモード、スタンバイモードまたは休止状態モードにならないように、ラップトップの電源オプションを設定します。

Microsoft® Windows® XP

a. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **パフォーマンスとメンテナンス** → **電源オプション**→ **高度**をクリックします。

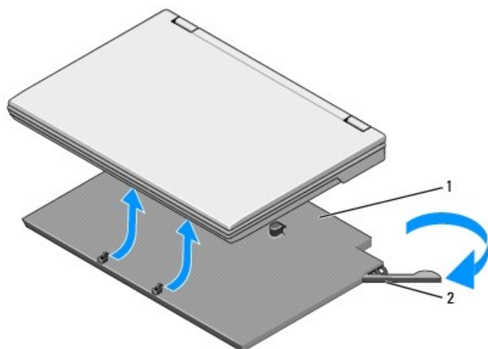
b. **ポータブルコンピューターを閉じたとき** のドロップダウンメニューで、**何もしない** を選択します。

Windows Vista®

a. **スタート** → **コントロールパネル**→ **モバイル コンピューター**→ **電源オプション**→ **モバイル PC のカバーを閉じたときの動作を変更する**をクリックします。

b. **カバーを閉じたときの動作** のドロップダウンメニューで、**何もしない** を選択します。

3. ラップトップリリースレバーを引いて、ラップトップをバッテリースライスから外します。



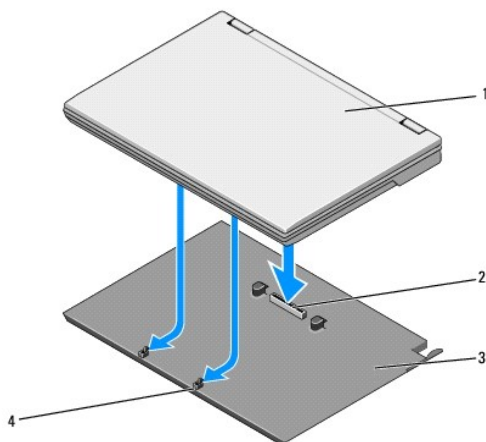
1	バッテリースライス	2	リリースレバー

4. ラップトップの後方端を持ち上げ、バッテリースライスの後方へ向けてラップトップをスライドさせます。

バッテリースライスの取り付け

メモ: ラップトップにバッテリースライスを取り付けると、ラップトップの AC アダプターコネクターを通じてバッテリースライスが充電されます。

1. ラップトップをバッテリースライスに対して 30 度の角度で持ちながら、ラップトップの底面のスロットをバッテリースライスのフックに合わせ、ラップトップの背面をバッテリースライスに押し下げます。ラップトップのドッキングコネクターがバッテリースライスのドッキングコネクターにはめ込まれます。



1	ラップトップ	2	ドッキングコネクター
3	バッテリースライス	4	バッテリースライスフック (2)

2. カチッという感触があり、ラップトップがしっかりと装着されるまで、ラップトップをバッテリースライスに押し込みます。

3. ラップトップの電源を入れます。

[目次に戻る](#)

目次に戻る

Bluetooth® ワイヤレステクノロジによるワイヤレスパーソナルエリアネットワーク（WPAN）

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

注意: **静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、コンピューターの背面パネルにあるコネクタなどに定期的に触れたりして、静電気を身体から除去してください。**

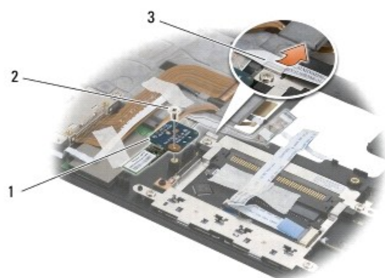
注意: **システム基板への損傷を防ぐため、コンピューターを修理する前にメインバッテリーを取り外してください。**

お使いのコンピューターでは Bluetooth® ワイヤレステクノロジによるワイヤレスパーソナルエリアネットワークがサポートされています。コンピューターと一緒に WPAN カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

WPAN/Bluetooth カードの取り外し

WPAN/Bluetooth カードは、パームレストアセンブリの裏側にあります。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
5. パームレストを取り外します（「パームレストの取り外し」を参照）。
6. パームレストを裏返します。
7. カードをシステム基板に固定している M2 x 3 mm ネジを取り外します。



1	WPAN/Bluetooth カード	2	M2 x 3 mm ネジ
3	ケーブルガイド		

8. ゆっくりとカードケーブルをケーブルガイドから外します。

注意: **カードを取り外すときは、カード、カードケーブル、および周辺の部品を傷つけないよう注意してください。**

9. システム基板からカードを外します。

WPAN/Bluetooth カードの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. WPAN/Bluetooth カードをパームレストの裏側に取り付け直します。
2. カードケーブルを金属製のガイドの中へ入れます。
3. カードをシステム基板に固定する M2 x 3 mm ネジを取り付けます。
4. パームレストを取り付けます（「パームレストの取り付け」を参照）。
5. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。
6. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。
7. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。
8. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

カメラ

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

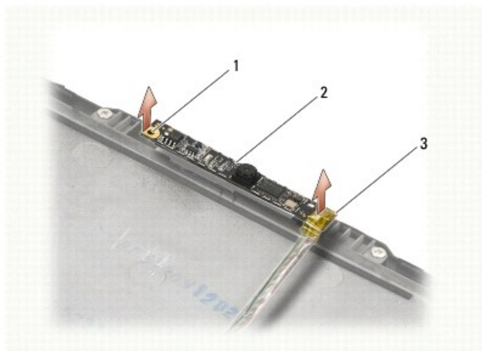
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

注意: 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューターの背面パネルなど塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

コンピューターと一緒にカメラを注文された場合、カメラはすでに取り付けられています。

カメラの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
5. ディスプレイベゼルを取り外します（「ディスプレイベゼルの取り外し」を参照）。
6. ディスプレイパネルを取り外します（「ディスプレイパネルの取り外し」を参照）。
7. ディスプレイヒンジを取り外します（「ディスプレイヒンジの取り外し」を参照）。
8. カメラボードをディスプレイ背面カバーから取り外します。
9. ディスプレイヒンジからディスプレイ/カメラケーブルアセンブリを取り外します。



1	位置合わせポスト (2)	2	カメラボード
3	ディスプレイ/カメラケーブルアセンブリ		

カメラの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. カメラボードをディスプレイカバーの位置合わせポストに合わせます。
2. ディスプレイケーブルをヒンジに通します。

3. ディスプレイヒンジを取り付けます(「ディスプレイヒンジの取り付け」を参照)。
4. ディスプレイパネルを取り付けます(「ディスプレイパネルの取り付け」を参照)。
5. ディスプレイベゼルを取り付けます(「ディスプレイベゼルの取り付け」を参照)。
6. ディスプレイアセンブリを取り付けます(「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照)。
7. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

コイン型バッテリー

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

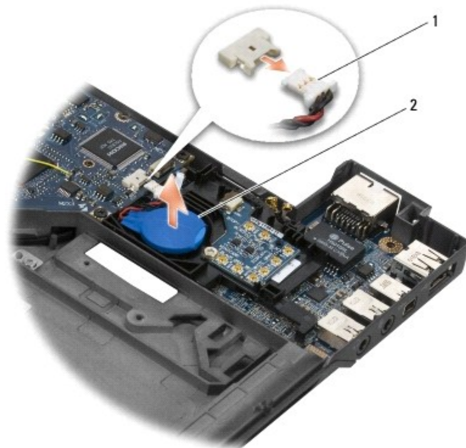
警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

注意: **静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、コンピューターの背面パネルにあるコネクタなどに定期的に触れたりして、静電気を身体から除去してください。**

注意: **システム基板への損傷を防ぐため、コンピューターを修理する前にメインバッテリを取り外してください。**

コイン型バッテリーの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
4. バッテリーケーブルをシステム基板から外します。
5. バッテリーをバッテリーコンパートメントから取り出します。



1	バッテリーケーブルおよびコネクタ	2	コイン型バッテリー

コイン型バッテリの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. バッテリーケーブルをシステム基板に再接続します。
2. バッテリーをバッテリーコンパートメントに取り付け直します。
3. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。
4. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。

5. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

プロセッサーサーマル冷却アセンブリ

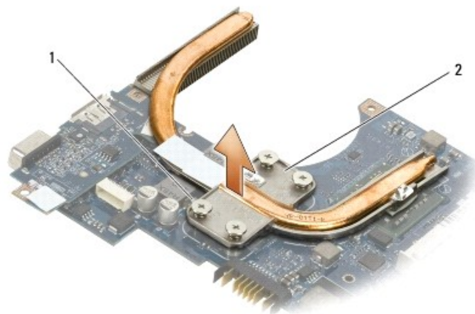
Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

プロセッサーサーマル冷却アセンブリの取り外し

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

注意: 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューターの背面パネルなど塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ハードドライブを取り外します（「ハードドライブの取り外し」を参照）。
3. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
4. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
6. パームレストを取り外します（「パームレストの取り外し」を参照）。
7. システムファンを取り外します（「システムファンの取り外し」を参照）。
8. オプティカルドライブを取り外します（「オプティカルドライブの取り外し」を参照）。
9. システム基板を取り外します（「システム基板アセンブリの取り外し」を参照）。
10. 清潔で水平な場所にシステム基板を裏返しに置きます。



1	拘束ネジ (4)	2	プロセッサーサーマル冷却アセンブリ

11. プロセッサーサーマル冷却アセンブリをシステム基板に固定している 4 本の拘束ネジ（1 から 4 のラベルがついています）を順番に緩めます。
12. コンピューターからプロセッサーサーマル冷却アセンブリを取り外します。

プロセッサーサーマル冷却アセンブリの取り付け

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. システム基板の裏面にプロセッサーサーマル冷却アセンブリを取り付け直します。
2. 「1」から「4」のラベルのついた 4 本のネジを順番に締めます。
3. システム基板を取り付けます（「システム基板アセンブリの取り付け」を参照）。
4. オプティカルドライブを取り付けます（「オプティカルドライブの取り付け」を参照）。
5. システムファンを取り付けます（「システムファンの取り付け」を参照）。
6. パームレストを取り付けます（「パームレストの取り付け」を参照）。
7. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。
8. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。
9. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。
10. ハードドライブを取り付けます（「ハードドライブの取り付け」を参照）。
11. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

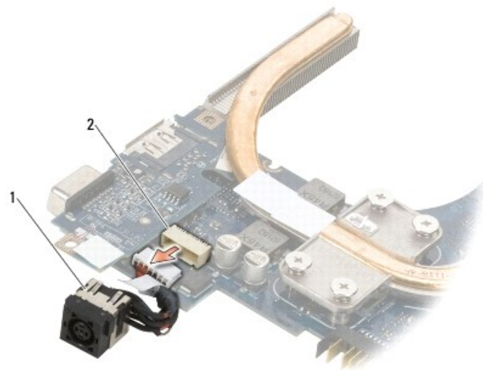
DC-In 電源アセンブリ

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

DC-In 電源アセンブリの取り外し

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
5. パームレストを取り外します（「パームレストの取り外し」を参照）。
6. システムファンを取り外します（「システムファンの取り外し」を参照）。
7. オプティカルドライブを取り外します（「オプティカルドライブの取り外し」を参照）。
8. スマートカードケーブルを取り外します。
9. スピーカーアセンブリケーブルを外します。
10. システム基板からコイン型バッテリーを取り外します（コイン型バッテリーの取り外し」を参照）。
11. システム基板を取り外します（「システム基板アセンブリの取り外し」を参照）。DC-in 電源アセンブリはシステム基板に取り付けたままにしてください。
12. DC-in 電源アセンブリをシステム基板の下側から外します。



1	DC-in 電源アセンブリ	2	DC-in コネクタ

DC-in 電源アセンブリの取り付け

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. コネクター側のガイドをベースに合わせて、DC -in 電源アセンブリをコンピュータベースに配置します。
2. DC -in 電源アセンブリをシステム基板の上側にあるコネクターに再接続します。
3. システム基板を取り付けます（「システム基板アセンブリの取り付け」を参照）。
4. コイン型バッテリをシステム基板に接続し、取り付け直します（ 「コイン型バッテリの取り付け」を参照）。
5. スピーカーアセンブリケーブルを接続します。
6. スマートカードケーブルを接続します。
7. オプティカルドライブを取り付けます（「オプティカルドライブの取り付け」を参照）。
8. システムファンを取り付けます（「システムファンの取り付け」を参照）。
9. パームレストを取り付けます（「パームレストの取り付け」を参照）。
10. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。
11. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。
12. ハードドライブを取り付けます（「ハードドライブの取り付け」を参照）。
13. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

ディスプレイアセンブリ

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル


警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。


注意: 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューターの背面パネルなど塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。

LCD カバーの種類

色が選択できる 5 種類の LCD カバーデザイン:

- ショートアンテナケーブルのみサポートする WLAN:
  - バンプデザインはありません
  - ショートアンテナケーブル(WLAN アンテナケーブルは無線スイッチボードに接続)
- ロングアンテナケーブルのみサポートする WLAN :
  - バンプデザインはありません
  - ロングアンテナケーブル(システムには、無線スイッチケーブルは含まれません。アンテナケーブルは直接マザーボードから WLAN カードに配線します)
- WWAN、および WLAN でサポートされるもの:
  - LCD トップカバーの上部にシングルバンプ
  - WLAN ケーブルを無線スイッチボードに配線
  - WWAN ケーブルを WWAN カードに配線
- カメラがサポートするもの:
  - LCD トップカバーの上部にシングルバンプ
  - WLAN ケーブルを無線スイッチボードに配線
  - この構成の場合、WWAN ケーブルはなし
- WWAN とカメラバンプがサポートするもの:
  - LCD トップカバーの上部にバンプ一つ
  - WLAN ケーブルを無線スイッチボードに配線
  - WWAN ケーブルを WWAN カードに配線

ディスプレイアセンブリの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
3. ディスプレイアセンブリをコンピューター背面に固定している 4 本の M2.5 x 4 mm ネジを取り外します。



4. コンピューターの右側が上に向くように置き、ディスプレイを 180 度開きます。

5. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。

6. ディスプレイケーブルを引っ張らないように注意しながら、ディスプレイを静かに持ち上げ、ヒンジを外します。ディスプレイアセンブリを水平な場所に置きます。

7. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。

注意: **ディスプレイケーブルおよびアンテナケーブルが、パームレストのガイドタブの下に引っかかっていないことを確認してください。**

8. ディスプレイケーブルコネクターの隣にある青色のタブを引いて、システム基板からディスプレイケーブルを取り外します。

9. 金属とプラスチックのケーブルガイドタブから離して慎重にディスプレイケーブルを取り外します。

メモ: ディスプレイアセンブリには 5 本のアンテナケーブルが接続されています。短い 3 本のケーブル（黒、白、および灰色）はシステム基板の上部に接続され、長い 2 本のケーブルは（灰色/黒色および白色/灰色）はシステム基板の穴からコンピューター底面の WLAN/WWAN コンパートメントに通します。

10. コンピューターの右側が上に来るように置きます。

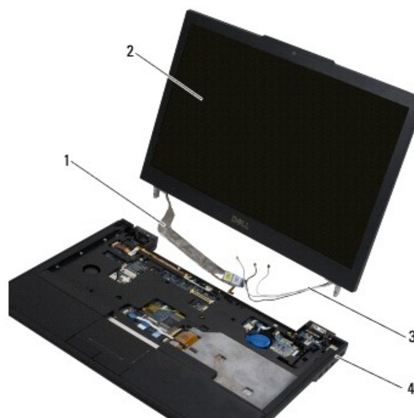
11. WLAN/WWAN カバーを取り外し、2 本のアンテナケーブルをガイドから外して緩めます。

12. 2 本のアンテナケーブルをスライドさせてパームレストの穴に通します。

13. コンピューターの右側が上に来るように置きます。

14. 3 本のアンテナケーブルを無線スイッチボードから外します。ディスプレイアンテナケーブル（灰色、白色および黒色）は、無線スイッチボードの右上側に垂直に位置しています。

15. コンピューターからディスプレイおよびケーブルを取り外します。



1	ディスプレイケーブル	2	ディスプレイ
3	アンテナケーブル	4	コンピューターベース

ディスプレイアセンブリの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

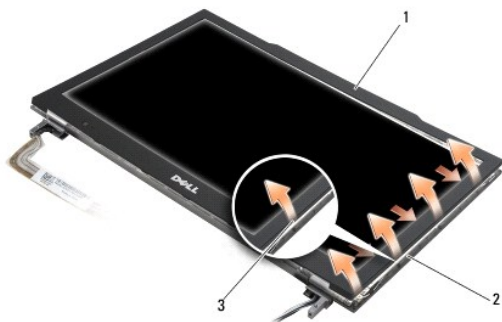
1. 2 本の長いアンテナケーブルを、無線スイッチボードのすぐ下にあるシステム基板の穴に通します。
2. コンピューターを裏返し、ケーブルを WLAN/WWAN コンパートメントのケーブルガイドに通します。
3. WLAN/WWAN カバーを取り付け、コンピューターの右側が上に来るように置きます。
4. 3 本の短いアンテナケーブルを、ポートの近くにあるプラスチックのケーブルガイドに沿わせてそれぞれのラベルのついたポートに再接続します。
5. ディスプレイケーブルをガイドタブに慎重に配置します。
6. ディスプレイケーブルコネクターの上にセットし、ディスプレイケーブルを再接続し、所定の位置に留めます。
7. ディスプレイアセンブリを垂直方向へ持ち上げ、それから降ろしてヒンジに再設置します。
8. キーボードを取り付けます(「キーボードの取り付け」を参照)。
9. LED ダッシュボードカバーを取り付けます(「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照)。
10. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
11. ディスプレイアセンブリをコンピューター背面に固定する 4 本の M2.5 x 4 mm ネジを取り付けます。
12. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

ディスプレイベゼルの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します(「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照)。

メモ: ベゼルへの損傷を防ぐため、ディスプレイ背面カバーからのベゼルの取り外しには、特に注意してください。

3. ディスプレイパネルの中央底面の端から作業を始めます。順番にパネルの右、左、上のコーナーを持ち上げます。ここでは、底のコーナーはそのままにしておいてください。
4. ディスプレイパネルの底面の端から始め、ベゼル全体を下向きにスライドさせます。



1	ベゼル	2	ディスプレイパネル
3	中央底面の端		

ディスプレイベゼルの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

任意のコーナーから、指を使ってベゼルを慎重に所定の位置にはめ込み、ディスプレイパネルに固定します。

ディスプレイヒンジの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
3. ディスプレイベゼルを取り外します（「ディスプレイベゼルの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイヒンジをディスプレイ背面カバーに固定している 4 本の M2.5 x 5 mm ネジ（両側に 2 本ずつ）を取り外します。

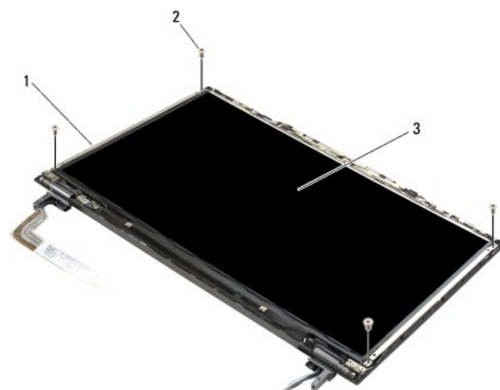


1	ヒンジ (2)	2	M2.5 x 5 mm ネジ (4)

5. ヒンジをディスプレイケーブル（左側）およびディスプレイアンテナケーブル（右側）から外します。

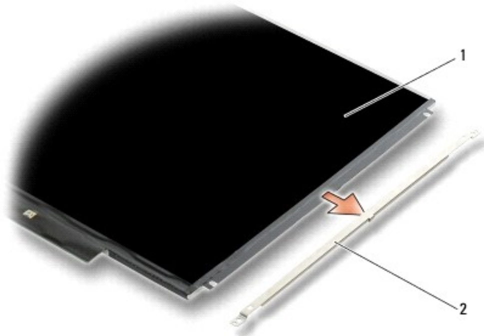
ディスプレイパネルの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
3. ディスプレイベゼルを取り外します（「ディスプレイベゼルの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイブラケットを固定している 4 本の M2 x 3 mm ネジ（ディスプレイパネルの両面に 2 本ずつ）を取り外します。



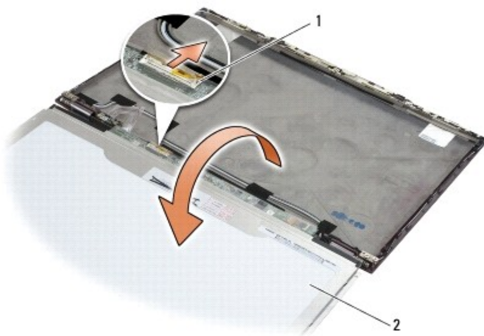
1	ディスプレイパネルブラケット (2)	2	M2 x 4 mm ネジ (3)
3	ディスプレイパネル		

5. 各ブラケットをディスプレイプレイから引き離し、静かに取り外します。



1	ディスプレイパネル	2	ディスプレイパネルブラケット (2)

6. ディスプレイ背面カバーからディスプレイパネルを持ち上げ、前方に回転させます。



1	LCD フレックスケーブルコネクター	2	ディスプレイパネル

7. プルタブを使って、インバータコネクターから LCD フレックスケーブルコネクターを取り外します。

ディスプレイパネルの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. インバータコネクターにボトムフレックスケーブルコネクターを取り付け直します。
2. ディスプレイ背面カバーの中にディスプレイパネルを取り付けます。
3. （パネル両面に 1 つずつある）ディスプレイパネルブラケットを取り付け、2 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けて固定します。
4. ディスプレイベゼルを取り付けます（「ディスプレイベゼルの取り付け」を参照）。
5. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。
6. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

ディスプレイヒンジの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. ディスプレイケーブルをヒンジに通します。

2. ヒンジを再設置し、ディスプレイヒンジをディスプレイカバーに固定する 4 本の M2.5 x 5 mm ネジ(各側に 2 本ずつ)を取り付けます。

3. ディスプレイベゼルを取り付けます(「ディスプレイベゼルの取り付け」を参照)。

4. ディスプレイアセンブリを取り付けます(「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照)。

5. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

LCD ケーブルの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。

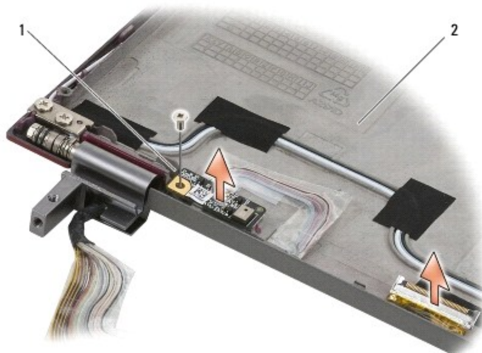
2. ディスプレイアセンブリを取り外します(「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照)。

3. ディスプレイベゼルを取り外します(「ディスプレイベゼルの取り外し」を参照)。

4. ディスプレイパネルを取り外します(「ディスプレイパネルの取り外し」を参照)。

5. LCD ケーブルボードをディスプレイ背面カバーに固定している M2 x 5 mm ネジを取り外します。

6. ディスプレイ背面カバーから LCD ケーブルボードを持ち上げます。



1	LCD ケーブルボード	2	ディスプレイ背面カバー

LCD ケーブルの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. ディスプレイ背面カバーに LCD ケーブルボードを取り付け直します。

2. LCD ケーブルボードをディスプレイベースに固定する M2 x 5 mm ネジを取り付けます。

3. ディスプレイパネルを取り付けます(「ディスプレイパネルの取り付け」を参照)。

4. ディスプレイベゼルを取り付けます(「ディスプレイベゼルの取り付け」を参照)。

5. ディスプレイアセンブリを取り付けます(「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照)。

6. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

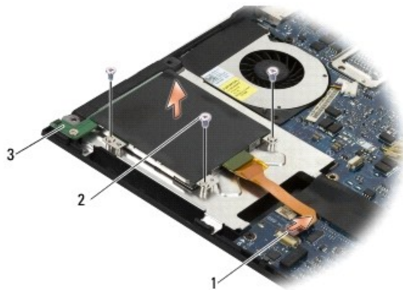
スマートカード

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

スマートカードの取り外し

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ハードドライブを取り外します(「ハードドライブの取り外し」を参照)。
3. ディスプレイアセンブリを取り外します(「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照)。
4. キーボードを取り外します(「キーボードの取り外し」を参照)。
5. パームレストアセンブリを取り外します(「パームレストの取り外し」を参照)。
6. カードをコンピューターベースに固定している 4 本の M2 x 3 mm ネジを取り外します。
7. カードケーブルをシステム基板から外します。
8. カードをシステム基板から外します。



1	スマートカードケーブル	2	M2 x 3 mm ネジ (4)
3	スマートカード		

スマートカードの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. スマートカードを取り付け直します。
2. カードをコンピューターベースに固定する 4 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けます。
3. カードケーブルをシステム基板に接続します。
4. パームレストアセンブリを取り付けます(「パームレストの取り付け」を参照)。
5. キーボードを取り付けます(「キーボードの取り付け」を参照)。
6. ディスプレイアセンブリを取り付けます(「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照)。

7. ハードドライブを取り付けます（「ハードドライブの取り付け」を参照）。

8. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

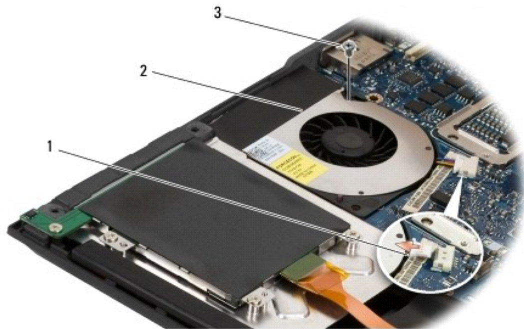
システムファン

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

システムファンの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します(「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照)。
3. キーボードを取り外します(「キーボードの取り外し」を参照)。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します(「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照)。
5. パームレストを取り外します(「パームレストの取り外し」を参照)。
6. システム基板からファンコネクターを取り外します。
7. ファンをコンピューターベースに固定している M2.5 x 5 mm ネジを取り外します。
8. ファンの左側にあるタブを使用して、角度をつけてファンを持ち上げながら取り外します。



1	ファンコネクター	2	ファン
3	M2.5 x 5 mm ネジ		

システムファンの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. ファンのネジ穴とコンピュータベースのネジ穴の位置を合わせ、コンピューターベースの中にファンを取り付け直します。
2. M2.5 x 5 mm ネジを取り付けてファンを固定します。
3. システム基板コネクタにファンコネクターを接続します。
4. パームレストを取り付けます(「パームレストの取り付け」を参照)。
5. ディスプレイアセンブリを取り付けます(「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照)。
6. キーボードを取り付けます(「キーボードの取り付け」を参照)。

7. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。

8. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

情報の検索

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

メモ: 一部の機能やメディアはオプションなので、出荷時にコンピューターに搭載されていない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。

メモ: 追加の情報がコンピューターに同梱されている場合があります。

マニュアル/メディア/ラベル	**目次**
サービスタグ/エクスプレスサービスコード サービスタグ/エクスプレスサービスコードは、コンピューターに貼付されています。	• サービスタグは、**support.jp.dell.com** をご参照の際に、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピューターの識別に使用します。 • エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。 **メモ**: サービスタグ/エクスプレスサービスコードは、コンピューターに貼付されています。
Drivers and Utilities メディア 『**Drivers and Utilities**』メディアである CD または DVD は、お使いのコンピューターに同梱されている場合があります。	• コンピューターの Diagnostics(診断)プログラム • お使いのコンピューター用のドライバ **メモ**: ドライバとマニュアルのアップデートに関しては、**support.jp.dell.com** をご覧ください。 • ノートシステムソフトウェア(NSS) • Readme ファイル **メモ**: メディアに収録されている Readme ファイルは、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者や専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。
『オペレーティングシステム』メディア 『オペレーティングシステム』メディアは、CD または DVDの の形式でお使いのコンピューターに同梱されている場合があります。	OS の再インストール
安全、規制、保証およびサポートマニュアル この種の情報は、お使いのコンピューターに同梱されている場合があります。認可機関に関するその他の情報については、**www.dell.com** の **www.dell.com/regulatory_compliance** にある Regulatory Compliance(法規制の遵守)ホームページを参照してください。	• 保証に関する情報 • 契約条項(アメリカ のみ) • 安全にお使いいただくために • 認可機関の情報 • 快適な使い方 • エンドユーザーライセンス契約
サービスマニュアル お使いのコンピューターの『サービスマニュアル』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• 部品の取り外しおよび取り付け方法 • システムの設定方法 • トラブルシューティングおよび問題解決の方法
Dell テクノロジガイド 『Dell テクノロジガイド』は、**support.jp.dell.com** でご覧いただけます。	• お使いの OS について • デバイスの使い方とメンテナンス • RAID、インターネット、Bluetooth® ワイヤレステクノロジ、電子メール、ネットワークおよびその他様々なテクノロジについて
Microsoft® Windows® ライセンスラベル お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピューターに貼付されています。	• OS のプロダクトキーが記載されています。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

ハードドライブ

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

メモ: デルではデル製品以外のハードドライブに対する互換性の保証およびサポートの提供は行っておりません。

ハードドライブの取り外し

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

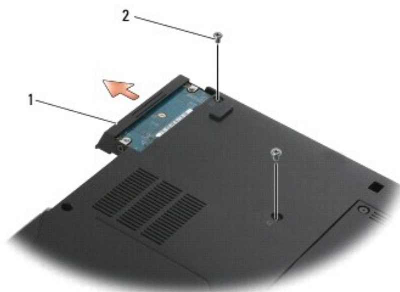
警告: **ドライブが高温のときにハードドライブをコンピュータから取り外す場合、ハードドライブの金属製ハウジングに触れないでください。**

注意: **データの損失を防ぐため、ハードドライブを取り外す前に必ずコンピューターの電源を切ってください。コンピューターの電源が入っている、またはスリープモードのときにハードドライブディスクライブを取り外さないでください。**

注意: **ハードドライブはとても壊れやすく、わずかな衝撃でも破損することがあります。**

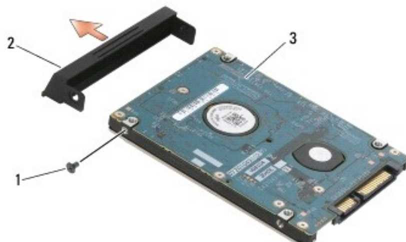
1. 「[安全にお使いいただくための注意](#)」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じ、平らで清潔な作業台の上でコンピューターを裏返します。
3. ハードドライブを固定する 2 本の M3 x 3 mm ネジを取り付けます。コンピューター底面の各ネジには、 記号が付いています。
4. ハードドライブをコンピューターから引き出します。

注意: **ハードドライブをコンピューターに取り付けていないときは、保護用静電気防止パッケージに保管します。**



1	ハードドライブ	2	M3 x 3 mm ネジ (2)

5. M3 x 3 mm ベゼルネジを取り外し、ベゼルをハードドライブから取り外します。



1	M3 x 3 mm ベゼルネジ	2	ハードドライブベゼル
3	ハードドライブ		

ハードドライブの取り付け

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

注意: **ハードドライブは大変壊れやすい部品です。ハードドライブの取扱いには注意してください。**

注意: **ハードドライブを一定の力でしっかりと所定の位置に押し込みます。力を入れすぎると、コネクターが損傷する場合があります。**

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. ベゼルを M3 x 3 mm ネジでハードドライブに固定します。
2. ハードドライブが完全に装着されるまでドライブをハードドライブコネクターに押し込みます。
3. ハードドライブを固定する 2 本の M3 x 3 mm ネジを取り付けます。
4. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。
5. コンピューターを起動します。
6. 必要に応じて、オペレーティングシステム、ドライバおよびユーティリティをコンピューターにインストールします。詳細については、コンピューター付属、または **support.jp.dell.com の『セットアップおよびクイックリファレンスガイド』を参照してください。**

目次に戻る

目次に戻る

困ったときは

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

サポートを受けるには

警告: コンピューターカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピューターの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

コンピューターに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

1. コンピューターで発生している問題に関する情報および手順については、「トラブルシューティング」を参照してください。
2. Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行する手順については、「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。
3. 「Diagnostics（診断）チェックリスト」を記入します。
4. インストールやトラブルシューティングの手順については、Dell Support（**support.jp.dell.com**）からアクセスできる豊富なオンラインサービスをご利用ください。デルサポートオンラインのさらに詳細なリストについては、「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決しない場合は、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ: デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピューターの電源を入れて、コンピューターの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピューターでの操作をお願いすることがあります。

メモ: デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

Dell Support の使い方については、「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。

メモ: これらのサービスはアメリカ合衆国以外の地域では利用できない場合があります。サービスが利用可能かどうかに関しては、最寄りのデル担当者へお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはその情報を元に、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへ問い合わせる場合、「 お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、お客様の監視の下でブロードバンド接続を通じてコンピューターにアクセスし、問題の診断と修復を行うことができるようになります。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

www.dell.com

www.dell.com/ap（アジア/太平洋地域のみ）

www.dell.com/jp（日本）

www.euro.dell.com（ヨーロッパ）

www.dell.com/la（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

www.dell.ca（カナダ）

デルサポートへのアクセスには、次のウェブサイトおよび電子メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト：

  support.dell.com

  support.jp.dell.com（日本のみ）

  support.euro.dell.com（ヨーロッパのみ）

- デルサポートの電子メールアドレス：

  mobile_support@us.dell.com

  support@us.dell.com

  la-techsupport@dell.com（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）

  apsupport@dell.com（アジア/太平洋地域のみ）

- デルのマーケティングおよびセールスの電子メールアドレス：

  apmarketing@dell.com（アジア/太平洋諸国のみ）

  sales_canada@dell.com（カナダのみ）

- Anonymous file transfer protocol (Anonymous FTP)：

  ftp.dell.com – anonymous ユーザーとしてログインし、パスワードには電子メールアドレスを使用してください。

AutoTech サービス

FAX 情報サービスは、フリーダイヤルでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

AutoTech にお問い合わせの場合、タッチトーン式の電話を利用し、ご質問に該当する項目を選択してください。お住まいの地域の電話番号については、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。 音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。お住まいの地域の電話番号については、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

ご注文に関する問題

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題があれば、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。お住まいの地域の電話番号については、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルが提供しているその他の製品に関する情報が必要な場合や、ご注文になりたい場合は、デルウェブサイト **www.dell.com / jp** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号については、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

修理と返品いずれの場合でも、以下に従い返送するものすべてを用意してください。

1. デルにお電話を頂き、返品番号を取得し、これを箱の外側にはっきりと目立つように書きます。

   お住まいの地域の電話番号については、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。納品書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。

2. 実行したテストと Dell Diagnostics（「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（「デルへのお問い合わせ」を参照）のコピーを同梱してください。

3. 修理や交換ではなく返金を希望する場合は、返品する製品のアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェアフロッピーディスク、マニュアルなど）も同梱してください。

4. 返却品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

送料はお客様のご負担となります。製品が弊社に到着するまでのリスク、および製品に掛ける保険も、お客様のご負担となります。代金引換払い (Collect On Delivery = C.O.D.) での返品は受け付けられません。

前もってお申し出いただいていない返品については、デルでは受け取りを拒否し、お客様に返送します。

お問い合わせになる前に

メモ: お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードがあれば、デルで自動電話サポートシステムをお受けになる場合に、より効率良くサポートが受けられます。また、サービスタグ(コンピューターの背面または底部にあります)が必要な場合もあります。

診断チェックリストは、前もってご記入ください(「Diagnostics(診断)チェックリスト」を参照)。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピューターの電源を入れて、コンピューターの近くから電話をおかけください。キーボードからコマンドを入力したり、操作時に詳細情報を説明したり、コンピューター自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。

Diagnostics(診断)チェックリスト
名前:
日付:
住所:
電話番号:
サービスタグナンバー(コンピューター背面または底面のバーコードの番号):
エクスプレスサービスコード:
返品番号(デルサポート担当者から提供された場合):
オペレーティングシステムとバージョン:
周辺機器:
拡張カード:
ネットワークに接続されていますか? はい　いいえ
ネットワーク、バージョン、およびネットワークアダプタ:
プログラムとバージョン:
システムのスタートアップファイルの内容を確認するときは、オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。コンピューターにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。
エラーメッセージ、ビープコード、または診断コード:
問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順:

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL (800-999-3355) までお電話ください。

メモ: インターネットに接続できない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご参照ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **support.jp.dell.com** にアクセスし、ページ下の **国・地域の選択** ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
2. ページ左側にある **お問い合わせ** をクリックし、目的に合ったサービスまたはサポートリンクを選択します。
3. ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

目次に戻る

キーボード

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

キーボードの取り外し

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

注意: キーボード上のキーキャップは壊れたり外れたりしやすく、また取り付けに時間がかかります。キーボードの取り外しや取り扱いには注意してください。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボード上部にある 3 本の M2 x 3 mm ネジを外します。

   メモ: ディスプレイケーブルを引っ張らないように、キーボードを慎重に持ち上げてください。

4. 注意しながらキーボードを持ち上げ、コンピューターから外へ引き出します。

   コネクターはキーボードアセンブリの一部で、キーボードを取り外すと、スロットから引き出されます。



1	M2 x 3 mm ネジ (3)	2	キーボード

キーボードの取り付け

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

注意: キーボード上のキーキャップは壊れたり外れたりしやすく、また取り付けに時間がかかります。キーボードの取り外しや取り扱いには注意してください。

注意: キーボード取り付け中にパームレストの損傷を防ぐため、キーボード前面の端についているタブをパームレストに差し込んでから、キーボードを所定の位置に固定します。

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. キーボードコネクターをコネクタースロットに差し込み、注意しながら 5 本のタブをパームレストカバーの下に差し込みます。
2. キーボード上部にある 3 本の M2 x 3 mm ネジを取り付けます。



1	M2 x 3 mm ネジ (3)	2	キーボード

3. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。

4. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

Latitude ON™ カード

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

- Latitude ON カードの取り外し
- Latitude ON カードの取り付け

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

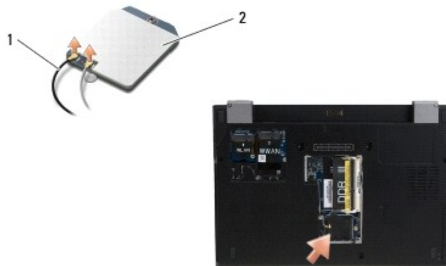
コンピューターと一緒に Latitude ON™ カードを注文された場合は、カードはすでに取り付けられています。メモリベイの中に設置されています。

Latitude ON カードの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
3. メモリカバー上の拘束ネジを緩めます。
4. メモリカバーを取り外します。

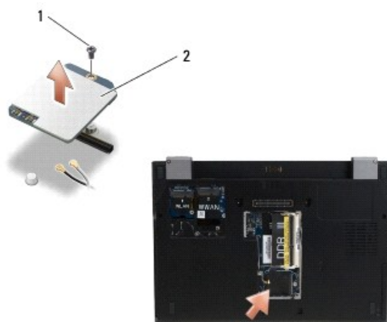


5. Latitude ON カードをコンピューターベースに固定している M2 x 3 mm ネジを取り外します。
6. 2 本の Latitude ON ケーブルを外します。



1	Latitude ON ケーブル	2	Latitude ON カード

7. Latitude ON カードをメモリベイから取り出します。



1	M2 x 3 mm ネジ	2	Latitude ON カード

Latitude ON カードの取り付け

注意: **上の図に示すコンポーネントに、ON カードを取り付けます。他の場所へは取り付けないでください。**

1. Latitude ON カードをメモリベイ内に取り付けます。
2. 黒色と灰色の Latitude ON ケーブルをカードに表示されている通りに、それぞれコネクタに接続します。
3. Latitude ON カードをコンピューターベースに固定するための M2 x 3 mm ネジを取り付けます。
4. メモリカバーを取り付けます。
5. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

LED ダッシュボードカバー

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

LED ダッシュボードカバーの取り外し

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。

2. ディスプレイを可能な広がるところまで開きます。

3. プラスチックスクライブを、電源ボタン横の LED ダッシュボードカバーの右側の切り込みに差し込み、慎重に LED ダッシュボードカバーを外します。



1	スクライブツール	2	切り込み

4. LED ダッシュボードカバーを取り外します。

LED ダッシュボードカバーの取り付け

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. LED ダッシュボードの左端を所定の位置に挿入し、少し圧力を加えタブを取り付けます。

2. 右側も LED ダッシュボードカバーに沿って圧力を加え、タブを取り付けます。

3. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

メモリ

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピューターのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピューターでサポートされているメモリについては、『**セットアップおよびクイックリファレンスガイド**』の「仕様」を参照してください。お使いのコンピューター用のメモリモジュールのみを取り付けるようにしてください。

メモ: デルから購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピューターの保証対象に含まれます。

お使いのコンピューターには、DIMM A および DIMM B と呼ばれる、ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケットが 2 つが搭載されています。両方ともコンピューターの底部から システム基板にもっとも近いソケットが DIMM A であり、メモリモジュールを常備しています。DIMM B ソケットには、システムメモリパフォーマンスを向上させるための追加的なモジュールが含まれている場合もあります。DIMM A ソケットのモジュールを取り替える必要があり、DIMM B も装備されている場合は、DIMM B を初めに取り外す必要があります。

お使いのコンピューターでは、以下のメモリ設定がサポートされています。

サイズ	ソケット	Windows® XP	Windows Vista®
512 MB	DIMM A	X	X
1 GB	DIMM A	X	X
2 GB	DIMM A または DIMM A および DIMM B	X	X
3 GB	DIMM A および DIMM B	X	X
4 GB	DIMM A または DIMM A および DIMM B		X
8 GB	DIMM A および DIMM B		X

メモリモジュールの取り外し

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

注意: **コンピューターにメモリモジュールが 1 つしかない場合は、「DIMM A」とラベル表示されているソケットにメモリモジュールを取り付けます。**

注意: **メモリのアップグレード中にコンピューターから元のメモリを取り外した場合、新しく装着するモジュールをデルからお買い上げになったとしても、元のメモリを新しいメモリとは別に保管してください。できるだけ、新しいメモリモジュールと元のメモリモジュールをペアにしないで ください。元のメモリと新しいメモリを組み合わせて使用すると、パフォーマンスを最適化できない場合があります。**

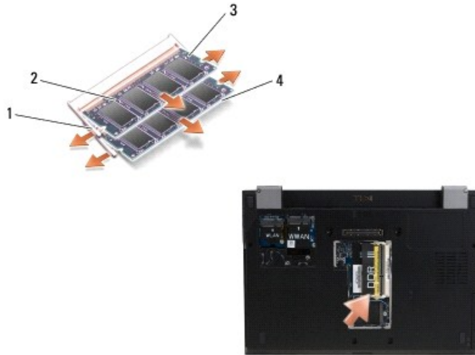
1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
3. メモリカバー上の拘束ネジを緩めます。
4. メモリカバーを取り外します。



注意: **メモリモジュールコネクターへの損傷を防ぐため、メモリモジュールの取り外し、または取り付けに工具を使用しないでください。**

メモ: コンピューターの下側からメモリコンパートメントを見ると、DIMM B ソケットは最上部に、DIMM A ソケットはシステム基板に最も近い場所にあります。

5. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、モジュールが持ち上がるまで指先で慎重に広げます。



1	メモリモジュール固定クリップ (2)	2	メモリモジュール
3	DIMM B モジュール	4	DIMM A モジュール

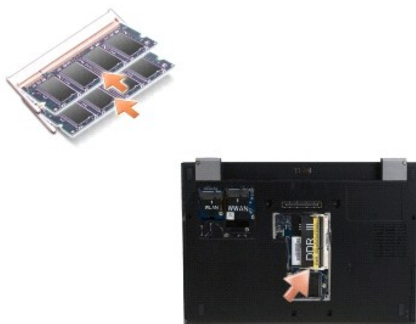
6. 側端を握ってモジュールを取り外し、コネクターから外します。モジュールを静電気防止バッグなどの静電気防止容器に入れます。

メモリモジュールの取り付け

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

メモ: コンピューターの下側からメモリ実装部を見ると、DIMM B ソケットは最上部に、DIMM A ソケットはシステム基板に最も近い場所にあります。

1. コンピューターの筐体の塗装されていない金属面に触れて、静電気を除去します。
2. メモリモジュールを静電気防止バッグから取り出します。
3. モジュールの側端を握り、モジュールコネクターのスロットをソケットコネクターのキーに合わせます。
4. メモリモジュールを 30 度の角度で、完全に収まるまでソケットコネクターに挿入します。



5. 固定クリップによりモジュールがロックされるまで、メモリモジュールの長端を押し下げます。

メモ: メモリモジュールが正しく取り付けられていない場合、コンピューターは起動しないことがあります。この場合、エラーメッセージは表示されません。

6. メモリカバーを取り付けて、ネジを締めます。

注意: カバーが閉まりにくい場合は、モジュールを取り外してもう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピューターを破損する恐れがあります。

7. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

メモリ容量の確認

1. コンピューターをまっすぐに設置し、ディスプレイを開きます。

2. コンピューターの電源を入れます。コンピューターは起動時に、増設されたメモリを検出してシステム設定情報を自動的にアップデートします。ディスプレイ上に表示されているメモリ容量が予想通りであるかどうか検証します。

コンピューターに取り付けられたメモリ容量を確認するには、次の操作を行ないます。

- **Microsoft® Windows Vista®** オペレーティングシステムの **スタート** → **ヘルプとサポート**→ **コンピューターの情報**をクリックします。
- **Microsoft® Windows® XP** オペレーティングシステムの場合、デスクトップの **マイコンピューター**アイコンを右クリックし、次に **プロパティ**→ **全般**をクリックします。

目次に戻る

[目次に戻る]

オプティカルドライブ

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

オプティカルドライブの取り外し

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
3. メモリカバーを取り外します。
4. オプティカルドライブをシステム基板に固定している M2.5 x 5 mm ネジを取り外します。ネジはメモリモジュールコンパートメントの左下端にあります。
5. スクライブを使用して、ネジを保持しているタブを押さえ、コンピュータの側面にあるスロットからオプティカルドライブを引き出します。



1	オプティカルドライブ	2	コンピュータの底面
3	スクライブ用具	4	M2.5 x 5 mm ネジ

オプティカルドライブの取り付け

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. オプティカルドライブをコンピュータの側面にあるスロットの奥まで挿入します。
2. コンピューターの右側が上に来るように置きます。
3. M2.5 x 5 mm ネジを取り付けて、オプティカルドライブをシステム基板に固定しますs。
4. メモリカバーを取り付けます。

[目次に戻る]

目次に戻る

パームレスト

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

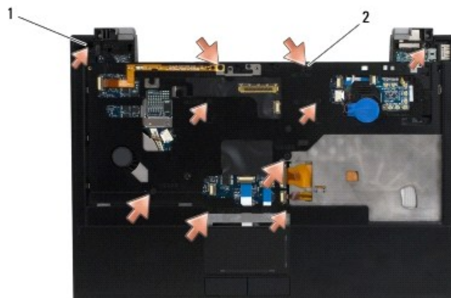
パームレストの取り外し

警告: 次の手順を開始する前に、お使いのコンピューターに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
5. コンピューターを裏返し、2 本の M2 x 3 mm ネジおよび 2 本の M2.5 x 8 ネジをコンピューター底面から取り外します。

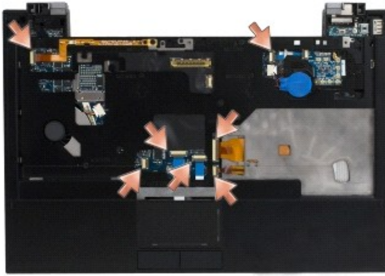


6. コンピューターの右側を上にして、5 本の M2.5 x 5 mm ネジおよび 5 本の M2.5 x 8 mm ネジをパームレストの上部から取り外します。

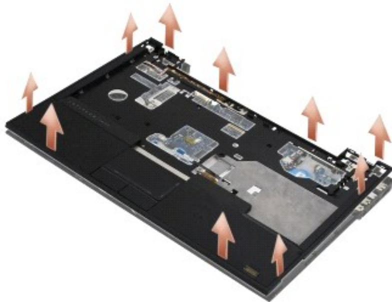


1	M2.5 x 5 mm ネジ（5; 小さい矢印）	2	M2.8 x 5 mm ネジ（5; 大きい矢印）

7. 下図に示すように、パームレストをシステム基板に接続している 7 本のケーブルを取り外します。



8. パームレストの背面中央から、コンピューターベースの後ろを押さえながら静かにパームレストを持ち上げ、指を使ってパームレストをコンピューターベースから外します。



パームレストの取り付け

警告: **次の手順を開始する前に、お使いのコンピューターに同梱の、安全にお使いいただくための注意に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

注意: **パームレストを所定の位置に装着する前に、タッチパッドケーブルとスピーカーケーブルが正しく配線されていることを確認してください。**

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. パームレストをシステム基板に接続する 7 本のケーブルを慎重に取り付け直します。
2. パームレストをコンピューターベースに合わせて慎重にはめ込みます。
3. 5 本の M2.5 x 5 mm ネジおよび 5 本の M2.5 x 8 mm ネジをパームレスト上部に取り付けます。
4. 2 本の M2 x 3 mm ネジおよび 2 本の M2.5 x 8 ネジをコンピューター底部に取り付けます。
5. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。
6. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。
7. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。
8. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

無線スイッチボード

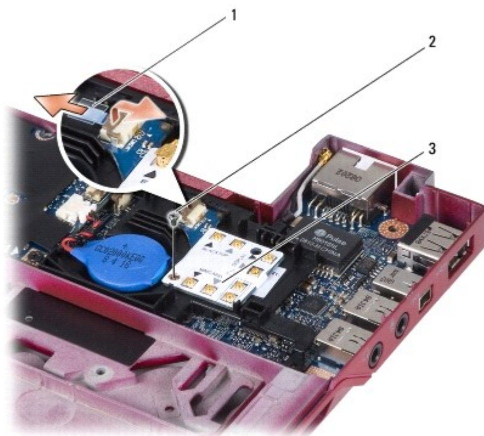
Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

無線スイッチボードの取り外し

メモ: Blacktop 構成付きのシステムの場合、無線スイッチボードは含みません。また、Latitude ON をサポートしません。この構成の場合、LCD アセンブリのシステムアンテナケーブルは長く、システム基板と WLAN カードに直接配線されています。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します(「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照)。
3. キーボードを取り外します(「キーボードの取り外し」を参照)。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します(「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照)。
5. パームレストを取り外します(「パームレストの取り外し」を参照)。
6. WLAN、WWAN、および Latitude On™ カード(お使いのコンピューターに取り付けられている場合)のケーブルを無線スイッチボードから外してください。
7. 無線スイッチボードケーブルを外します。
8. 無線スイッチボードをシステム基板上のプラスチックケージに固定している M2 x 3 mm ネジを取り外します。
9. 無線スイッチボードをコンピューターから取り出します。



1	無線スイッチボードケーブル	2	M2 x 3 mm ネジ
3	無線スイッチボード		

無線スイッチボードの取り付け

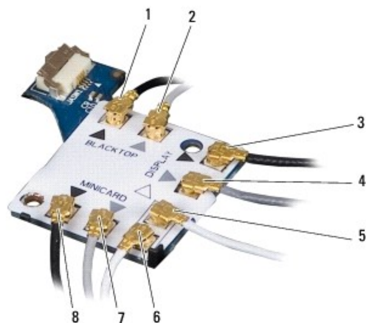
メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. 無線スイッチボードをシステム基板上のプラスチックケージの中に取り付け直します。

2. 無線スイッチボードをシステム基板上のプラスチックケージに固定する M2 x 3 mm ネジを取り付けます。

3. 無線スイッチボードケーブルを再接続します。

4. WLAN、WWAN、および Latitude ON™ カード（お使いのコンピューターに取り付けられていた場合）のケーブルを無線スイッチボードに再接続します。



1	黒色ケーブル（Latitude ON カードから）	2	灰色ケーブル（Latitude ON カードから）
3	黒色 WLAN アンテナ（LCD から）	4	灰色 WLAN アンテナ（LCD から）
5	白色 WLAN アンテナ（LCD から）	6	白色リレーケーブル（WLAN カードへ）
7	灰色リレーケーブル（WLAN カードへ）	8	灰色リレーケーブル（WLAN カードへ）

5. パームレストを取り付けます（「パームレストの取り付け」を参照）。

6. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。

7. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。

8. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。

9. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

[目次に戻る]

スピーカーアセンブリと Hal センサーボード

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

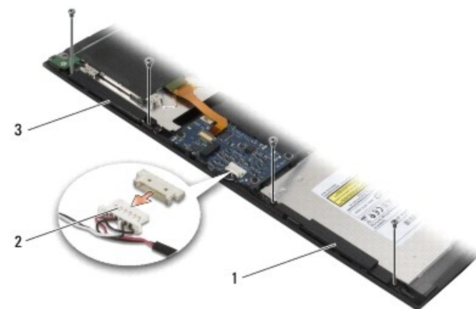
スピーカーアセンブリの取り外し

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します(「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照)。
3. キーボードを取り外します(「キーボードの取り外し」を参照)。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します(「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照)。
5. パームレストを取り外します(「パームレストの取り外し」を参照)。

注意: **スピーカーは注意して取り扱い、損傷しないようにします。**

6. スピーカーケーブルコネクターをシステム基板から取り外します。
7. 右スピーカーから 2 本の M2.5 x 4 mm ネジを取り外し、左スピーカーから 2 本の M2.5 x 2.3 mm ネジを取り外します。
8. スピーカーアセンブリを取り外します。



1	右スピーカー	2	スピーカーアセンブリケーブルコネクター
3	左スピーカー		

9. Hal センサーボードをスピーカーケーブルアセンブリから取り外します(「Hal センサーボードの取り外し」を参照)。

スピーカーアセンブリの取り付け

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

メモ: 左スピーカーおよび右スピーカーには、それぞれ「L」と「R」のマークがあります。

1. 交換用の Hal センサーボードをスピーカーケーブルアセンブリに取り付けます（「Hal センサーボードの取り付け」を参照）。
2. スピーカーとコンピューターベースのそれぞれのネジ穴の位置を合わせます。
3. スピーカーケーブルをシステム基板に再接続します。
4. 左スピーカーに 2 本の M2.5 x 4 mm ネジを取り付け、左ヒンジに 2 本の M2.5 x 2.3 mm ネジを取り付けます。
5. パームレストを取り付けます（「パームレストの取り付け」を参照）。
6. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。
7. ディスプレイベゼルを取り付けます（「ディスプレイベゼルの取り付け」を参照）。
8. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。
9. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。

Hal センサーボードの取り外し

メモ： Hal センサーボードはスピーカーケーブルアセンブリの端にあり、LCD の蓋の開閉位置を検出します。

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
3. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
4. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
5. パームレストを取り外します（「パームレストの取り外し」を参照）。
6. スピーカーケーブルコネクターをシステム基板から取り外します。
7. 左スピーカーから 2 本の M2.5 x 4 mm ネジを取り外し、左スピーカーから 2 本の M2.5 x 2.3 mm ネジを取り外します。
8. スピーカーアセンブリを取り外します。
9. Hal センサーボードをスピーカーケーブルアセンブリから取り外します。



1	スピーカーアセンブリ	2	hal センサーボード

Hal センサーボードの取り付け

1. 交換用 hal センサーボードをスピーカーケーブルアセンブリに取り付けます。
2. スピーカーとコンピューターベースのそれぞれのネジ穴の位置を合わせます。

3. 左スピーカーに 2 本の M2.5 x 4 mm ネジを取り付け、左ヒンジに 2 本の M2.5 x 2.3 mm ネジを取り付けます。

4. スピーカーケーブルをシステム基板に再接続します。

5. パームレストを取り付けます（「パームレストの取り付け」を参照）。

6. ディスプレイアセンブリを取り付けます（「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照）。

7. ディスプレイベゼルを取り付けます（「ディスプレイベゼルの取り付け」を参照）。

8. キーボードを取り付けます（「キーボードの取り付け」を参照）。

9. LED ダッシュボードカバーを取り付けます（「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照）。

目次に戻る

目次に戻る

仕様

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

メモ: 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピューターの構成の詳細については、**スタート**→ **ヘルプとサポート** をクリックし、お使いのコンピューターに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサー	
プロセッサーの種類	Intel® Core™ 2 Duo
L1 キャッシュ	32 KB(インストラクションごと)、32 KB データキャッシュ コア
L2 キャッシュ	6 MB
フロントサイドバスの周波数	最大 1067 MHz

システム情報	
チップセット	Intel GS45 チップセット
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
プロセッサーアドレスバス幅	36 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 32 Mb

ExpressCard(オプション)	
メモ: ExpressCard のスロットは、ExpressCard 専用に設計されています。PC Card はサポートしていません。	
ExpressCard コネクター	ExpressCard スロット(USB インタフェースおよび PCI Express インタフェース)
サポートするカード	34 mm ExpressCard

スマートカード	
読み書き機能	すべての ISO 7816 1/2/3/4 マイクロプロセッサーカードに読み書き(T=0、T=1)
サポートするカード	5 V および 3 V
プログラムテクノロジサポート	Java カード
インタフェース速度	9600～115,200 BPS
EMV レベル	レベル 1 認定
WHQL 認定	PC/SC
互換性	PKI 環境で互換
取り付け/取り出しのサイクル	100,000 回まで認定

SD メモリカードリーダー	
サポートするカード	SD、SDIO、SD HC、Mini SD MMC、MMC+、Mini MMC

メモリ	
メモリモジュールコネクター	DDR3 SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	512 MB (1 SODIMM) 1 GB (1 SODIMM) 2 GB(1 SODIMM または 2 DIMM)

	4 GB（1 SODIMM または 2 SODIMMs、64-bit Microsoft® Windows Vista® operating system only） 8 GB（2 SODIMMS、64-bit Windows Vista のみ）
メモリのタイプ	DDR3 1066 MHz SODIMM（チップセットやプロセッサーの組み合わせでサポートされている場合）
最小メモリ	1 GB
最大搭載メモリ	8 GB（64-bit Windows Vista で必要）

メモ: デュアルチャネル帯域幅の機能を活用するには、両方のメモリソケットを使用し、メモリサイズを一致させる必要があります。

メモ: メモリの一部はシステムファイル用に確保されているため、表示される使用可能なメモリ容量は、取り付けられているメモリの最大容量を反映しません。

メモ: Intel® Active Management Technology (iAMT®) を有効にするには、メモリコネクター A に DIMM を取り付ける必要があります。詳細に関しては、**support.dell.com / manuals** にある『*サービスマニュアル*』を参照してください。

ポートおよびコネクター	
オーディオ	マイクコネクター、ステレオヘッドフォン/スピーカコネクター
IEEE 1394	4 ピン コネクター
ミニカードのサポート（ 内蔵拡張スロット）	WLAN 専用ハーフサイズミニカードスロット x 1 WWAN 専用フルサイズミニカードスロット（モバイルブロードバンド）x 1
ネットワークアダプター	RJ-45 ネットワークコネクター
スマートカードリーダー	内蔵スマートカードリーダー
USB、eSATA	USB-2.0 互換コネクター × 2（内 1 つは eSATA）
Video	VGA ビデオコネクター
E シリーズドッキングコネクター（オプション）	144 ピンドッキングコネクター

通 信	
ネットワークアダプター	システム基板上に 10/100/1000 Ethernet LAN
ワイヤレス	WLAN ハーフサイズミニカード、WWAN、フルサイズミニカード Bluetooth® ワイヤレステクノロジ
モバイルブロードバンド	フルサイズミニカード
GPS	モバイルブロードバンドフルサイズミニカードにより対応

Video	
ビデオタイプ	システム基板に内蔵、ハードウェア加速
データバス	内蔵ビデオ
ビデオコントローラ	Intel Extreme
ビデオメモリ	最大 64 MB（512 MB 未満のシステムメモリ総容量において共有） 最大 256 MB（512 MB 未満のシステムメモリ総容量において共有）
ビデオ出力	ビデオコネクター

オーディオ	
オーディオタイプ	2 チャネルハイデフィニッションオーディオ
オーディオコントローラ	IDT 92HD71B
ステレオ変換	24 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
インタフェース：	
内蔵	HD オーディオコーデック
外付け	マイク入力コネクター、ステレオヘッドフォン/スピーカコネクター
スピーカー	1 W 4 Ω スピーカ x 2

内蔵スピーカーアンプ	チャネル当たり 1 W (4Ω)
内蔵マイク	単一デジタルマイク
ボリュームコントロール	ボリュームコントロールボタン

ディスプレイ	
タイプ（アクティブマトリックス TFT）	WXGA
寸法:	
高さ	178.8 mm（7.039 インチ）
横幅	289.7 mm（11.41 インチ）
対角線	337.8 mm（13.3 インチ）
最大解像度	262,000 色で 1280 × 800
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0º（閉じた状態）～160º（ドッキングされている時以外）
可視角度:	
水平方向	40/40º
垂直方向	15/30º
ピクセルピッチ	0.2235 mm（0.008799 インチ）
標準消費電力（背面ライト付きパネル）	4.3 W (maximum)

キーボード	
キー数	83（米国および および カナダ）、84（ヨーロッパ）、87（日本）
レイアウト	QWERTY/AZERTY/漢字
サイズ	フルサイズ（19.05 mm キーピッチ）

タッチパッド	
X/Y 位置解像度	240 cpi
寸法:	
横幅	68 mm（センサが有効なエリア）
高さ	37.63 mm の長方形

バッテリー	
タイプ	3 セル (2.6 Ahr) 28 W hr/11.1 VDC 3 セル (2.6 Ahr) 30 W hr/11.1 VDC 6 セル (2.6 Ahr) 56 W hr/11.1 VDC 6 セル (2.6 Ahr) 60 W hr/11.1 VDC 6 セル (2.15 Ahr) 48 Whr/11.1VDC バッテリースライス
奥行き	28.8 mm（3 セル） 51.13 mm（6 セル） 200.3 mm（バッテリースライス）
高さ	21.85 mm（3 セルおよび 6 セル） 9.01 mm ～ 10.52 mm（バッテリースライス）
横幅	207.6 mm（3 セルおよび 6 セル） 298.3 mm（バッテリースライス）
重量	0.18 kg（3 セル） 0.33 kg（6 セル） 0.71 kg（バッテリースライス）
電圧	11.1 VDC（3 セル、6 セル、およびバッテリースライス）
充電時間（概算）:	

電源が切れている場合	充電率100%になるまで約 3 時間 20 分 バッテリースライスで 2.5 ～ 4 時間
動作時間	**メモ**: バッテリー駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命（概算）	1 年間
温度範囲:	
動作時	0º～ 40 ºC
保管時	–10º ～65 ºC
コイン型バッテリー	CR-2032

AC アダプター	
入力電圧	100–240 VAC
入力電流（最大）	1.50 A
入力周波数	50～60 Hz
温度範囲:	
動作時	0º～35 ºC
保管時	–40º ～ 65 ºC
PA-12 65 W トラベル AC アダプター:	
出力電圧	19.5 VDC
出力電流	3.34 A
高さ	15 mm（0.6 インチ）
横幅	66 mm（2.6 インチ）
奥行き	127 mm（5.0 インチ）
重量	0.29 kg
PA-3E 90 E シリーズ AC アダプター:	
出力電圧	19.5 VDC
出力電流	4.62 A
高さ	15 mm（0.6 インチ）
横幅	70 mm（2.8 インチ）
奥行き	147 mm（5.8 インチ）
重量	0.345 kg

指紋リーダー（オプション）	
タイプ	RF スワイプ

外形	
高さ	25.41–29.51 mm（1.00–1.16 インチ）
横幅	310 mm（12.20 インチ）
奥行き	217 mm（8.54 インチ）
重量	1.5 kg（30 セルバッテリー、エアベイ、SSDドライブ） 1.6 kg（3 セルバッテリー、DVDRW ドライブ、SSD ドライブ）

環境	
温度範囲:	
動作時	0º～35 ºC
保管時	–40º～ 65 ºC
相対湿度（最大）:	
動作時	10%～90%（結露しないこと）
保管時	5%～95%（結露しないこと）
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時）:	
動作時	0.66 GRMS
保管時	1.3 GRMS

最大耐久衝撃（動作時は、動作中かつデータにアクセスしていない状態のハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定。保管時は、ヘッド固定位置のハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定）：	
動作時	143 G
保管時	163 G
高度（最大）：	
動作時	–15.2 ～ 3048 m（–50 ～ 10,000 フィート）
保管時	–15.2 ～ 3048 m（–50 ～ 10,000 フィート）

目次に戻る

目次に戻る

システム基板

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

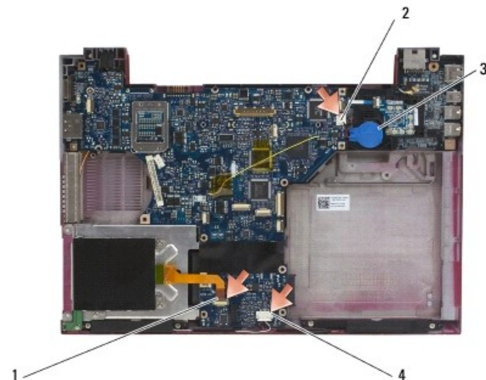
システム基板の BIOS チップにはサービスタグ番号が記載されており、コンピューター底面のバーコードラベルでも確認できます。システム基板の交換キットには、交換するシステム基板にサービスタグを転送するためのユーティリティを提供するメディアが含まれています。

システム基板は1979年貿易協定法（TAA）に準じ、システムにインストール済みのソケット付ドーターカードに BIOS チップを取り付けた状態で出荷されます。ドーターカードを**取り外さないで**ください。

システム基板アセンブリの取り外し

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ハードドライブを取り外します（「ハードドライブの取り外し」を参照）。
3. LED ダッシュボードカバーを取り外します（「LED ダッシュボードカバーの取り外し」を参照）。
4. キーボードを取り外します（「キーボードの取り外し」を参照）。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します（「ディスプレイアセンブリの取り外し」を参照）。
6. パームレストを取り外します（「パームレストの取り外し」を参照）。
7. システムファンを取り外します（「システムファンの取り外し」を参照）。
8. オプティカルドライブを取り外します（「オプティカルドライブの取り外し」を参照）。
9. スマートカードケーブルを取り外します。
10. スピーカーアセンブリケーブルを外します。
11. システム基板からコイン型バッテリーを取り外します（「コイン型バッテリーの取り外し」を参照）。



1	スマートカードケーブル	2	コイン型バッテリー
3	コイン型バッテリーコネクター	4	スピーカーアセンブリケーブル

12. システム基板から 4 本の M2.5 x 5 ネジおよび 3 本の M2 x 4 mm ネジを取り外します。

13. コンピューターの前端にある SD カードスロットから SD（セキュアデジタル）カード（または空）を取り出します。

14. システム基板アセンブリを取り外します。

    a. コンピューターの前面を自分に向け、システム基板アセンブリの右上角をつかみ、少し持ち上げます。コネクターをコンピューターベースの背面および側面のアクセスホールからゆっくりと出します。

    b. システム基板アセンブリを作業者から離しコンピューターの背面の方へ引き、システム基板アセンブリを取り外します。



右 I/O カードの取り外し

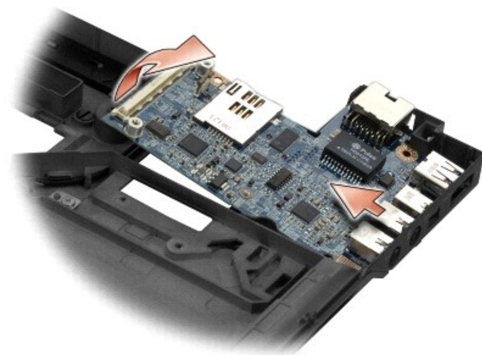
警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

右 I/O カードは、コンピューターの USB、オーディオ、IEEE 1394 コネクターを供給します。

メモ: この手順は、システム基板の取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. 無線スイッチボードを取り外します（「無線スイッチボードの取り外し」を参照）。

2. I/O カードの左側の下にあるスクライブを使用して、カードをコンピューターから取り出します。



右 I/O カードの取り付け

メモ: この手順は、右 I/O カードの取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. コネクターをコンピューターベースの右側にあるそれぞれのポートに合わせて、右 I/O カードを取り付け直します。

2. 無線スイッチボードを取り付けます（「無線スイッチボードの取り付け」を参照）。

左 I/O カードの取り外し

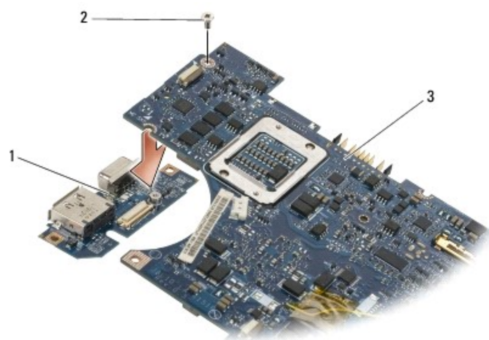
警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

注意: **システム基板アセンブリを取り付け中の場合は、DC-in 電源アセンブリを残しておきます。DC-in 電源アセンブリは、交換用システム基板アセンブリには含まれていません。**

左 I/O カードは DC-in、ビデオ、および USB コネクターに動作します。

メモ: この手順は、システム基板の取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. DC 電源ケーブルアセンブリを取り外します（「DC 電源ケーブルアセンブリの取り外し」を参照）。
2. 左 I/O カードをコンピューターベースに固定する M2.5 x 5 mm を取り外します。
3. コンピューターから 左 I/O カードを取り外します。



1	左 I/O カード	2	M2.5 x 5 mm ネジ
3	システム基板		

左 I/O カードの取り付け

メモ: この手順は、左 I/O カードの取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. コネクターをコンピューターベースの左側にあるそれぞれのポートに合わせて、左 I/O カードを取り付け直します。
2. 左 I/O カードをコンピューターベースに固定する M2.5 x 5 mm ネジを取り付けます。
3. DC 電源ケーブルアセンブリを取り付けます（「DC 電源ケーブルアセンブリの取り付け」を参照）。

システム基板アセンブリの取り付け

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

メモ: 新しい基板を取り付ける場合は、システム基板にキットに別個の BIOS チップが含まれている場合と含まれていない場合があります。キットに別の BIOS チップが含まれている場合は、システム起動前にこの BIOS チップをシステム基板に取り付ける必要があります。

1. システム基板のコネクターがコンピューターベースの穴に揃うまで、システム基板の右側を角度をつけてコンピューターベースに挿入し、慎重にし基板を所定の位置に降ろします。
2. システム基板に 4 本の M2.5 x 5 ネジおよび 3 本の M2 x 4 mm ネジを取り付けます。
3. コンピューターの底面からコイン型バッテリーコネクターを取り付け直します。

4. パームレストを取り付けます(「パームレストの取り付け」を参照)。

5. オプティカルドライブを取り付けます(「オプティカルドライブの取り付け」を参照)。

6. システムファンを取り付けます(「システムファンの取り付け」を参照)。

7. ディスプレイアセンブリを取り付けます(「ディスプレイアセンブリの取り付け」を参照)。

8. キーボードを取り付けます(「キーボードの取り付け」を参照)。

9. LED ダッシュボードカバーを取り付けます(「LED ダッシュボードカバーの取り付け」を参照)。

10. ハードドライブを取り付けます(「ハードドライブの取り付け」を参照)。

注意: コンピューターの電源を入れる前にすべてのネジを取り付け、コンピューター内部にネジが残っていないか確認します。内部にネジが残っていると、コンピューターに損傷を与えるおそれがあります。

11. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

メモ: BIOS のアップデートプログラムメディアを使用して BIOS をフラッシュする場合は、メディアを挿入する前に <F12> を押して、コンピューターを一度だけメディアから起動するように設定します。この操作を行なわない場合は、セットアップユーティリティでデフォルトの起動順序を変更する必要があります。

12. BIOS をアップデートします(「BIOS のアップデート」を参照)。

13. セットアップユーティリティを起動し、新しいシステム基板の BIOS をコンピューターのサービスタグでアップデートします。セットアップユーティリティの詳細については、お使いのコンピューターの『**Dell テクノロジガイド**』、または **support.jp.dell.com** を参照してください。

目次に戻る

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

 **メモ**: メモは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意**: **注意は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。**

 **警告**: **警告は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。**

Dell™ n シリーズコンピューターをご購入いただいた場合は、このマニュアルの Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

Macrovision 製品通知

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。

2009 年 9 月 Rev. A03

目次に戻る

トラブルシューティング

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

警告: **カバーを開く前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。**

ツール

電源ライト

コンピューターの前面にある電源ボタンライトは、点滅したり点灯することで以下のさまざまな動作状態を示します。

- 電源ライトが緑色で、コンピューターが応答しない場合、「診断ライト」を参照してください。
- 電源ライトが緑色に点滅している場合、コンピューターはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。
- 電源ライトが消灯している場合は、コンピューターの電源が切れているか、電力が供給されていません。
  - 電源ケーブルをコンピューター背面の電源コネクターとコンセントの両方に取り付け直します。
  - コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップがきちんとコンセントに接続され、電源タップがオンになっていることを確認します。
  - 電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどをお使いの場合、それらを取り外してコンピューターに正しく電源が入るか確認します。
  - 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
  - 主電源ケーブルおよび正面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているか確認します（「システム基板」を参照）。
- 電源ライトが橙色に点滅している場合、コンピューターに電力は供給されていますが、内部で電源の問題が発生している可能性があります。
  - 該当する場合、電圧切り替えスイッチの設定が、ご使用の地域の AC 電源に一致しているか確認します。
  - プロセッサ電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているか確認します（「システム基板」を参照）。
- 電源ライトが橙色に点灯している場合は、デバイスが誤動作しているか正しく取り付けられていない可能性があります。
  - メモリモジュールを取り外して、取り付けなおします（「メモリ」を参照）。
  - スマートカードをすべて一度取り外して、取り付け直します。
- 電気的な干渉を解消します。電気的な妨害の原因には、次のものがあります。
  - 電源、キーボード、およびマウス延長ケーブル。
  - 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
  - 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

診断ライト

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

お使いのコンピューターには、キーボード上部に 3 個のキーボードステータスライトがあります。正常な動作中、キーボードステータスライトには Num Lock、Caps Lock、Scroll Lock の各機能の現在のステータス（**点灯**または**消灯**）が表示されます。コンピューターがエラーなしで起動すると、ライトは点滅してから消灯します。コンピューターが誤作動すると、ライトのステータスで問題を識別することができます。

メモ: コンピューターが POST を完了すると、BIOS 設定によっては Num Lock ライトは点灯したままの状態になる場合があります。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell**™ **テクノロジガイド**』を参照してください。

POST 実行中の診断用ライトコード

コンピューターの問題のトラブルシューティングを実行する場合、キーボードステータスライトの一連を左から右（Num Lock、Caps Lock、Scroll Lock）の順に読み取ります。コンピューターが誤作動

している場合、各ライトはオン、 オフ、 または点滅 のいずれかのステータスを表示します。

ライトパターン	問題の内容	推奨される処置
	メモリモジュールが検出されません。	2 つ以上のメモリモジュールを取り付けている場合、モジュールを取り外し(「メモリモジュールの取り外し」を参照)、モジュールを1つ取り付け直してから(「メモリモジュールの取り付け」を参照)、コンピューターを再起動します。コンピューターが正常に起動する場合は、障害のあるモジュールを特定できるまで、モジュールを 1 つずつ追加していくか、エラーのないモジュールをすべて取り付けなおします。 同じ種類で動作確認済みのメモリがあれば、コンピューターに取り付けます(「メモリ」を参照)。 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。
	メモリモジュールが検出されましたが、メモリ障害が発生しています。	2 つ以上のメモリモジュールを取り付けている場合、モジュールを取り外し(「メモリモジュールの取り外し」を参照)、モジュールを1つ取り付け直してから(「メモリモジュールの取り付け」を参照)、コンピューターを再起動します。コンピューターが正常に起動する場合は、障害のあるモジュールを特定できるまで、モジュールを 1 つずつ追加していくか、エラーのないモジュールをすべて取り付けなおします。 同じ種類で動作確認済みのメモリがあれば、コンピューターに取り付けます(「メモリ」を参照)。 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。
	システム基板の障害が発生しました。	デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。
	プロセッサに障害が起こっている可能性があります。	プロセッサはシステム基板に取り付けられています。システム基板を取り付け直します(「システム基板」を参照)。 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。
	LCD に不具合が発生した可能性があります。	LCD ケーブルを取り付け直します(「ディスプレイアセンブリ」を参照)。 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。
	キーボードに不具合が発生した可能性があります。	キーボードを取り付け直します(「キーボード」を参照)。 外付けキーボードがある場合は、接続します。 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。

システムメッセージ

メモ: 表示されたメッセージが表にない場合は、メッセージが表示されたときに実行していた OS またはプログラムのマニュアルを参照してください。

使用可能なメモリが減少しています — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

エラー 8602 —

補助デバイス障害。マウスとキーボードが正しいコネクターにしっかりと取り付けられているか確認してください。

フラッシュ部書き込み保護エラー — デルにお問い合わせください(「デルへのお問い合わせ」を参照)。

Gate A20 エラー — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

無効な設定情報 — セットアップユーティリティを実行してください — セットアップユーティリティプログラムを起動し、セットアップユーティリティのオプションを変更し設定エラーを修正します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

キーボード障害 —

キーボードに障害が発生したか、またはキーボードケーブルが緩んでいます(「キーボード」を参照)。

メモリアドレスラインエラー(アドレス)、読み取り値予測値(数値) — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

メモリのダブルワードロジックエラー(アドレス)、読み取り値予測値(数値) — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

メモリの奇数 / 偶数ロジックエラー(アドレス)、読み取り値予測値(数値) — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

メモリ書き込み / 読み取りエラー(アドレス)、読み取り値予測値(数値) — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

CMOS のメモリサイズが無効です — 「フリーズおよびソフトウェアの問題」を参照してください。

利用可能な起動デバイスがありません。F1 キーを押して起動を再試行するか、F2 キーを押してセットアップユーティリティを実行してください。オンボード診断を実行する場合は F5 キーを押します — システムが、起動可能なデバイスまたはパーティションを見つけられません。

- フロッピードライブが起動デバイスの場合は、ドライブが適切に取り付けられていること、また起動フロッピーディスクがドライブに挿入されていることを確認します。
- ハードディスクドライブが起動デバイスの場合、ドライブが適切に取り付けられており、起動デバイスとしてパーティション分割されているか確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいか確認します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

ハードディスクドライブに起動セクタがありません — セットアップユーティリティを起動し、ハードディスクドライブの設定情報が正しいか確認します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

タイマーチック割り込み信号がありません — Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

非システムディスクまたはディスクエラーです — 起動可能な OS の入ったフロッピーディスクと交換するか、フロッピーディスクを取り出してコンピューターを再起動します。

起動用ディスケットではありません — 起動フロッピーディスクを挿入して、コンピューターを再起動します。

電源の警告メッセージが無効になっています セットアップユーティリティを実行し、これらのメッセージを有効にしてください —

セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

内蔵ハードドライブの読み取り障害 — 「ドライブの問題」を参照してください。

2 台目の内蔵ハードディスクドライブの読み取り障害 — 「ドライブの問題」を参照してください。

RTC モード修正 – 時間と日付が間違っています — セットアップユーティリティを起動して、日付や時間を修正します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。 問題が解決しない場合、CMOS バッテリを交換します。

シャットダウンエラー — Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

内部時計が停止しました – セットアップユーティリティを実行してください — セットアップユーティリティを起動して、日付や時間を修正します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューター、または **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

時刻が設定されていません – セットアップユーティリティを実行してください — セットアップユーティリティを起動して、日付や時間を修正します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。 問題が解決しない場合、CMOS バッテリを交換します。

タイマーチップカウンタ 2 が失敗しました — Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

AC 電源アダプターのワット数およびタイプを決定できません。バッテリーが充電されない場合があります。システムは利用可能な電源に適合するようにパフォーマンスを調整します。最善のシステムパフォーマンスが得られるように、デル xxx-W 以上の AC アダプターを接続してください。電源の警告メッセージを表示したくない場合は、（F1 キーまたは F2 キーの前に）F3 キーを押します。続行するには F1 キーを、セットアップユーティリティを実行するには F2 を押してください — 適切な AC アダプターをコンピューターまたはドッキングステーションに接続します。

コンピューターがドッキングされているが、バッテリー電源だけが検出される。電源アダプターが見つからない場合、電源コードがコンセントから外れている場合、またはコンピューターがドッキングステーションに適切に接続されていない場合に発生するエラーです。一度ドック解除してから再度ドッキングし、電源アダプターを接続するか、または電源コードをコンセントに接続してください。シャットダウンするには F1 キーを押します

システムメモリの容量が変わりました。メモリを変更していないのにこのメッセージが表示される場合は、メモリを取り付け直します。続けるには F1 キーを、セットアップユーティリティを起動するには F2 キーを押してください。オンボード診断を実行する場合は F5 キーを押します —

- メモリを取り付け直します（「メモリ」を参照）。
- メモリの取り外しまたは取り付けを行っていない場合、メモリモジュール障害またはシステム基板障害が発生している可能性があります。デルに連絡してテクニカルサポートを受けてくだ

さい（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

サポートされていないメモリです。シャットダウンするには F1 キーを押します — 使用するメモリがお使いのコンピューターでサポートされていることを確認します（「メモリ」を参照）。

警告：xxx-W AC アダプターが検出されました。これはコンピューター出荷時に同梱されていた推奨の xxx-W AC アダプターよりも容量が低いものです。これにより、バッテリーの充電時間が長くなります。システムは利用可能な電源に適合するようにパフォーマンスを調整します。最善のシステムパフォーマンスが得られるように、デル xxx-W 以上の AC アダプターを接続してください。電源の警告メッセージを表示したくない場合は、（F1 キーまたは F2 キーの前に）F3 キーを押します。続行するには F1 キーを、セットアップユーティリティを実行するには F2 を 押してください — 適切な AC アダプターをコンピューターまたはドッキングステーションに接続します。

警告：プライマリバッテリーを識別できません。このバッテリーを取り外すまで、このシステムではバッテリーの充電ができません — 2 個のバッテリーを装備したコンピューターの場合、プライマリバッテリーが正しく取り付けられていないか、またはバッテリーまたはシステム基板に欠陥がある可能性があります。

警告：セカンドバッテリーを識別できません。このバッテリーを取り外すまで、このシステムではバッテリーの充電ができません — 2 個のバッテリーを装備したコンピューターの場合、セカンドバッテリーが正しく取り付けられていないか、またはバッテリーまたはシステム基板に欠陥がある可能性があります。

警告：バッテリを識別できません。このバッテリーを取り外すまで、このシステムではバッテリーの充電ができません — 2 個のバッテリーを装備したコンピューターの場合、いずれか 1 つまたは両方のバッテリーが正しく取り付けられていないか、またはバッテリーまたはシステム基板に欠陥がある可能性があります。

警告：バッテリを識別できません。このシステムではこのバッテリーの充電ができません — バッテリーが正しく取り付けられていないか、またはバッテリーまたはシステム基板に欠陥がある可能性があります。

警告：取り付けられたバッテリーはシステムに電源を供給できません。このバッテリーが接続されている状態ではシステムは起動しません。システムをシャットダウンするには F1 キーを押します。

警告 !バッテリの充電量が不足しています。続行するには F1 キーを押します。

警告：TPMが初期化されませんでした システム基板のエラーが発生しました。デルに連絡してテクニカルサポートを受けてください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

警告メッセージが無効になっています。セットアップユーティリティを実行し、これらのメッセージを有効にしてください — セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

警告：[プライマリ/セカンダリ]EIDE コントローラ上のドライブ[0/1] が、通常の仕様外の環境で動作していることを、デルのディスクモニターシステムが検知しました。すぐにデータをバックアップし、サポートデスクまたはデルに問い合わせてハードドライブを交換することをお勧めします — デルに連絡してテクニカルサポートを受けてください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

お使いの電源アダプターは、取り付けられたドッキングステーションを実行するだけの電力を供給できません。ドック解除するか、または適切なアダプターを挿入してください。シャットダウンするには F1 キーを押します — 適切な AC アダプターを接続します。

お使いのシステムはドッキングされていますが、AC アダプターのタイプを決定できません。アンドックするか、または適切なアダプターを挿入してください。シャットダウンするには F1 キーを押します — AC アダプターが正しく取り付けられていないか、または AC アダプターまたはドッキングステーションに欠陥がある可能性があります。

システムは予期する以上に熱くなっているため、システムの電源が自動的に切れます。このような事態が発生する要因としては次のことが考えられます。室内温度が過度に高い環境でシステムを動作または保管しているか、またはシステムの通気孔の通気を妨げている。この問題が繰り返し起こる場合は、デルに電話してエラーコード #M1004 でサポートを受けてください — デルに連絡してテクニカルサポートを受けてください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

*****プロセッサ SSDT データが見つかりません*** マルチコアプロセッサに対するオペレーティングシステムの電力管理が無効になっています —**

*****UL 回路がトリップしました*** UL トリップ数は F3 キーメッセージの下に表示されます。UL カウンタをクリアするには F3 キーを押します。操作を続行するにはその他のキーを押します —** Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

*****プロセッサマイクロコードの更新障害*** このシステムではプロセッサのリビジョンはサポートされていません —**

使用するプロセッサがお使いのコンピューターでサポートされていることを確認します。『**セットアップおよびクイックリファレンスガイド**』の「仕様」を参照してください。

ハードウェアに関するトラブルシューティングは

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、ハードウェアに関するトラブルシューティングを利用して OS とハードウェアの不適合の問題を解決できます。

Windows® Vista® の場合：

1. Windows Vista のスタートボタンをクリックし 、**ヘルプとサポート** をクリックします。
2. 検索フィールドに ハードウェアに関するトラブルシューティング と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題に最も適したオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Windows XP の場合：

1. **スタート**→ **ヘルプとサポート** をクリックします。
2. 検索フィールドに ハードウェアに関するトラブルシューティング と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. **問題を解決する** 項で、**ハードウェアに関するトラブルシューティング** をクリックします。
4. **ハードウェアに関するトラブルシューティング** のリストで、問題に関連するオプションを選択し、**次へ** をクリックして、その後に表示されるトラブルシューティングの手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

Dell Diagnostics を使用する場合

コンピューターに問題が発生した場合、デルに連絡してサポートを受ける前に、トラブルシューティングのチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブから、またはコンピューターに付属の『**Drivers and Utilities**』メディアから起動できます。

メモ: 『**Drivers and Utilities CD**』はオプションなので、出荷時にすべてのコンピューターに付属しているわけではありません。

メモ: Dell Diagnostics（診断）プログラムは、Dell コンピューター上でのみ動作します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムのハードディスクドライブからの起動

Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行する前に、セットアップユーティリティを起動してコンピューターの設定情報を参照し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブの個別診断ユーティリティパーティションに格納されています。

メモ: コンピューターがドッキングデバイスに接続されている場合、ドッキングを解除します。手順については、ドッキングデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

メモ: コンピューターに画面イメージが表示されない場合は、デルまでお問い合わせください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

1. コンピューターが、正確に動作することを確認済みのコンセントに接続されていることを確かめます。
2. <Fn> キーまたはミュートボタンを押しながら、コンピューターの電源を入れます。

   メモ: あるいは、起動時に一回のみの起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、診断ユーティリティパーティションを起動して、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド**』を参照してください。

   起動前システムアセスメント（PSA）が実行され、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードディスクドライブ等の初期テストが続けて実行されます。

   - このアセスメント中に、表示される質問に答えます。
   - 起動前システムアセスメントの実行中に問題が検出された場合は、エラーコードを書き留め、「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
   - PSA が正常に終了すると、`Booting Dell Diagnostic Utility Partition.Press any key to continue`（Dell 診断ユーティリティパーティションの起動中。いずれかのキーを押すと続行します）というメッセージが表示されます。

   メモ: Diagnostics（診断）ユーティリティパーティションが検出されなかったというメッセージが表示された場合は、『**Drivers and Utilities CD**』から Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラムを『Drivers and Utilities』メディアから起動する」を参照）。

3. 任意のキーを押すと、ハードドライブ上の診断ユーティリィティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムが起動します。

4. <Tab> を押して **Test System**（システムのテスト） を選択し、<Enter> を押します。

   メモ: **Test System** （システムのテスト）を選択して、コンピューターの完全なテストを実行するすることをお勧めします。**Test Memory**（メモリのテスト）を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストが完了するまで 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押して前のメニューに戻ります。

5. Dell 診断プログラムの メインメニュー で、タッチパッド/マウスを左クリックするか、<Tab> を押し、次に <Enter> を押して、実行するテストを選択します（「Dell Diagnostics（診断）プログラムのメインメニュー」を参照）。

メモ: エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

6. すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、Dell 診断プログラムのメインメニュー に戻ります。

7. メインメニューウィンドウを閉じて Dell 診断プログラムを終了し、コンピューターを再起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを『Drivers and Utilities』メディアから起動する

Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行する前に、セットアップユーティリティを起動してコンピューターの設定情報を参照し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。セットアップユーティリティの使い方の詳細については、お使いのコンピューターまたは **support.jp.dell.com** の『**Dell テクノロジガイド** 』を参照してください。

1. 『**Drivers and Utilities**』メディアをオプティカルドライブに挿入します。

2. コンピューターを再起動します。

3. DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ: キーを長く押したままにすると、キーボードエラーが発生する場合があります。キーボードエラーを回避するには、同じ間隔で <F12> を押して離し、起動デバイスメニューを開いてください。

キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピューターをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

4. 起動デバイスの一覧が表示されたら、上下矢印キーを使用して **CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示し、<Enter> を押します。

   メモ: 1 回だけの起動メニューを選択すると、今回の起動に限り起動順序が変更されます。再起動すると、コンピューターはセットアップユーティリティで指定された起動順序に従って起動します。

5. 任意のキーを押して、CD/DVD から起動することを確定します。

   キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピューターをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

6. 1 を入力して **Run the 32 Bit Dell Diagnostics**（32 ビット Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行）を選択します。

7. **Dell Diagnostics Menu**（Dell Diagnostics（診断）プログラムメニュー）で、1 を入力して **Dell 32-bit Diagnostics for Resource CD (graphical user interface)** を選択します。

8. <Tab> を押して **Test System**（システムのテスト） を選択し、<Enter> を押します。

   メモ: **Test System**（システムのテスト） を選択して、コンピューターの完全なテストを実行するすることをお勧めします。**Test Memory**（メモリのテスト）を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストが完了するまで 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押して前のメニューに戻ります。

9. Dell Diagnostics の Main Menu（メインメニュー）で、マウスを左クリックするか、<Tab> を押し、次に <Enter> を押して、実行するテストを選択します（「Dell Diagnostics（診断）プログラムのメインメニュー」を参照）。

メモ: エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

10. すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、Dell 診断プログラムのメインメニュー に戻ります。

11. メインメニューウィンドウを閉じて Dell 診断プログラムを終了し、コンピューターを再起動します。

12. 『**Drivers and Utilities**』メディアをオプティカルドライブから取り出します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムのメインメニュー

Dell Diagnostics（診断）プログラムがロードされると、以下のメニューが表示されます。

オプション	機能
Test Memory	スタンドアロンメモリのテストを実行します。
Test System	システム診断プログラムを実行します。
Exit	診断プログラムを終了します。

<Tab> を押して、実行するテストを選択し、<Enter> を押します。

メモ: **Test System**（システムのテスト） を選択して、コンピューターの完全なテストを実行するすることをお勧めします。**Test Memory**（メモリのテスト）を選択すると、拡張メモリのテストが開始されます。このテストが完了するまで 30 分以上かかる場合があります。テストが完了したら、テストの結果を記録し、任意のキーを押してこのメニューに戻ります。

Test System を選択すると、以下のメニューが表示されます。

オプション	機能
Express Test	システムデバイスのクイックテストを実行します。このテストは通常 10 ～ 20 分かかります。 **メモ**: Express Test ではユーザーの操作は必要ありません。最初に Express Test を実行すると、問題をすばやく特定できる可能性が増します。
Extended Test	システムデバイスの完全なチェックを実行します。このテストは通常 1 時間以上かかる可能性があります。 **メモ**: Extended Test では、表示される質問にユーザーが回答を入力する必要があります。
Custom Test	特定のデバイスをテストしたり、実行するテストをカスタマイズする場合に使用します。
Symptom Tree	このオプションでは、発生している問題の症状に基づいたテストを選択できます。このオプションは、最も一般的な症状を一覧表示します。

メモ: コンピューターのデバイスの完全なチェックを実行する場合は、**Extended Test** を選択することをお勧めします。

テスト中に問題が検出されると、エラーコードと問題を説明するメッセージが表示されます。エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。問題を解決できない場合は、デルにお問い合わせください（デルへのお問い合わせを参照）。

メモ: デルサポートに問い合わせる場合、サービスタグを事前に確認しておいてください。お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。

以下のタブには、カスタムテスト または 症状ツリー オプションから実行されるテストの追加情報が表示されます。

タブ	機能
Results	テストの結果、および発生したすべてのエラーの状態を表示します。
Errors	検出されたエラー状態、エラーコード、問題の説明が表示されます。
Help	テストの説明が表示されます。テスト実行の要件があれば、その説明も表示されます。
Configuration	選択したデバイスのハードウェア構成が表示されます。 Dell Diagnostics（診断）プログラムでは、セットアップユーティリティ、メモリ、および各種内部テストからすべてのデバイスの構成情報を取得して、画面左のウィンドウのデバイス一覧に表示します。 **メモ**: デバイス一覧には、コンピューターに取り付けられたコンポーネントやコンピューターに接続されたデバイスの名前がすべて表示されるとは限りません。
Parameters	必要に応じてテストの設定を変更し、テストをカスタマイズすることができます。

問題を解決するには

コンピューターのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します。
- 周辺機器が正しく機能しない場合、デバイスが適切に接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立つ場合があります。
- プログラムでエラーメッセージが表示される場合、プログラムのマニュアルを参照してください。

メモ: 本マニュアル記載の手順は、Windows のデフォルトビュー用のため、お使いの Dell コンピューターを Windows クラシック表示に設定していると動作しない場合があります。

バッテリーの問題

⚠ **警告**: 新しいバッテリーを誤って取り付けた場合、破裂する危険があります。バッテリーは、同じタイプ、または製造元が推奨する同等タイプのバッテリとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元の指示に従って廃棄してください。

⚠ **警告**: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ドライブの問題

⚠ **警告**: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Microsoft Windows がドライブを認識しているか確認します —

Windows Vista の場合:

- Windows Vista のスタートボタンをクリックし、 **コンピューター**をクリックします。

Windows XP の場合:

- **スタート** をクリックし、**マイコンピューター** をクリックします。

ドライブが一覧に表示されていない場合、アンチウイルスソフトウェアの完全スキャンを実行してウイルスの感染チェックとウイルス駆除を行います。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。

ドライブをテストします —

- 元のドライブに欠陥がないことを確認するために、別のディスクを入れます。
- 起動ディスクを挿入して、コンピューターを再起動します。

ドライブまたはディスクをクリーニングします

ケーブルの接続を確認します

ハードウェアに関するトラブルシューティングを実行します —

「ハードウェアに関するトラブルシューティング」を参照してください。

Dell Diagnostics(診断)プログラム を実行します —

「Dell Diagnostics(診断)プログラム」を参照してください。

オプティカルドライブの問題

メモ: 高速オプティカルドライブの振動は一般的なもので、ノイズを引き起こすこともありますが、ドライブやメディアの異常ではありません。

メモ: 世界各国には様々なディスク形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

Windows の音量を調整します —

- 画面右下隅にあるスピーカーのアイコンをクリックします。
- スライドバーをクリックし、上にドラッグして、音量が上がることを確認します。
- サウンドがミュートに設定されていないか確認し、設定されている場合はチェックマークの付いたボックスをクリックします。

スピーカーとサブウーハーを確認します —

「サウンドとスピーカーの問題」を参照してください。

オプティカルドライブへの書き込みの問題

他のプログラムを閉じます —

オプティカルドライブは、データの書き込み中、一定したデータの流れを必要とします。データの流れが中断されるとエラーが発生します。オプティカルドライブへの書き込みを開始する前に、すべてのプログラムを終了してください。

ディスクに書き込む前に、Windows のスタンバイモードをオフにします —

省電力モードについては、Windows のヘルプとサポートで**スタンバイ**というキーワードで検索します。

ハードドライブの問題

チェックディスクを実行します —

Windows Vista の場合

1. **スタート** をクリックします **コンピューター**をクリックします。
2. **ローカルディスク(C:)** を右クリックします。
3. **プロパティ→ ツール→ チェックする** をクリックします。

   ユーザーアカウントコントロールウィンドウが表示される場合があります。コンピューターのシステム管理者の場合は、**続行**をクリックします。そうでない場合は、目的の操作を続行するためシステム管理者に連絡します。

4. 画面の指示に従います。

Windows XP の場合

1. **スタート** をクリックし、**マイコンピューター** をクリックします。
2. **ローカルディスク(C:)** を右クリックします。
3. **プロパティ→ ツール→ チェックする** をクリックします。
4. **不良なセクタをスキャンし回復する** をクリックし、スタート をクリックします。

E-メールおよびインターネットの問題

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Microsoft Outlook® Express のセキュリティ設定を確認します — E-メールの添付ファイルが開けない場合、次の手順を実行します。

1. Outlook Expressで、**ツール→ オプション→ セキュリティ** をクリックします。
2. 必要に応じて、**添付ファイルを許可しない** をクリックしてチェックマークを外します。

インターネットに接続しているか確認します — ISP(インターネットサービスプロバイダ)との契約が済んでいることを確認します。E-メールプログラム Outlook Express を起動し、**ファイル** をクリックします。**オフライン作業** の横にチェックマークが付いている場合、チェックマークをクリックし、マークを外して、インターネットに接続します。問題がある場合、ご利用のインターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。

エラーメッセージ

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

該当するエラーメッセージの記述がない場合、オペレーティングシステムまたはメッセージが表示された際に実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

ファイル名には次の文字は使用できません: \ / : * ?" < > | — これらの文字をファイル名に使用しないでください。

必要な .DLL ファイルが見つかりません — プログラムを開こうとしていますが、そのプログラムに必要なファイルがありません。次の操作を行い、プログラムを削除して再インストールします。

Windows Vista の場合

1. **スタート → コントロールパネル→ プログラム→ プログラムと機能** をクリックします。
2. 削除するプログラムを選択します。
3. **アンインストール**をクリックします。
4. インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **プログラムの追加と削除**→ **プログラムと機能** をクリックします。
2. 削除するプログラムを選択します。
3. **アンインストール**をクリックします。
4. インストール手順については、プログラムのマニュアルを参照してください。

ドライブ文字 :\ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません — ドライブがディスクを読み取ることができません。ドライブにディスクを入れ、再試行してください。

起動可能メディアを挿入します — 起動可能なディスク、CD または DVD を挿入します。

非システムディスクエラーです — フロッピーディスクをドライブから取り出し、コンピューターを再起動します。

メモリまたはリソースが不足しています。メモリまたはリソースが不足しています。プログラムをいくつか閉じてから再試行してください — すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。場合によっては、コンピューターを再起動してコンピューターリソースを復元する必要があります。その場合、使用するプログラムを最初に開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません — デルにお問い合わせください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

IEEE 1394 デバイスの問題

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

メモ: お使いのコンピューターがサポートしているのは、IEEE 1394a 規格のみです。

デバイスおよびコンピューターのコネクターに IEEE 1394 デバイスのケーブルが適切に挿入されていることを確認します

セットアップユーティリティで IEEE 1394 デバイスが有効になっていることを確認します — お使いのコンピューター、または **support.jp.dell.com** で『**Dell デルテクノロジガイド**』の「セットアップユーティリティのオプション」を参照してください。

Windows が IEEE 1394 デバイスを認識しているか確認します —

Windows Vista の場合

1. **スタート**をクリックします → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**をクリックします。
2. **デバイスマネージャ** をクリックします。

Windows XP の場合

1. **スタート**をクリックし、**コントロールパネル**をクリックします。
2. **作業する分野を選びます**で **パフォーマンスとメンテナンス**→ **システム**→ **システムのプロパティ**→ **ハードウェア**→ **デバイスマネージャ**をクリックします。

IEEE 1394デバイスが一覧に表示されている場合、Windowsはデバイスを認識しています。

Dell IEEE 1394 デバイスに問題が発生している場合 —

デルにお問い合わせください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

デル以外から購入した IEEE 1394 デバイスに問題がある場合 — IEEE 1394 デバイスの製造元にお問い合わせください。

フリーズおよびソフトウェアの問題

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

コンピューターが起動しない

診断ライトを確認します —

「診断ライト」を参照してください。

電源ケーブルがコンピューターとコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

コンピューターの反応が停止する

 **注意**: **オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。**

コンピューターの電源を切ります — キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピューターが応答しない場合は、コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピューターを再起動します。

プログラムが応答しない

プログラムを終了します —

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押して、タスクマネージャを開きます。
2. **アプリケーション** タブをクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックして選択します。
4. **タスクの終了** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする

 **メモ**: ほとんどのソフトウェアのインストールの手順は、ソフトウェアのマニュアル、フロッピーディスク、CD または DVD に収録されています。

ソフトウェアのマニュアルを確認します —

必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前の Windows OS 向けに設計されている

プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows Vista の場合

Windows Vista には、Windows Vista とは異なる OS に近い環境でプログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1. **スタート**をクリックします → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **古いプログラムをこのバージョンのWindows** で使用をクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ**をクリックします。
3. 画面の指示に従います。

Windows XP の場合

Windows XP には、Windows XP とは異なる OS に近い環境でプログラムが動作するように設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1. **スタート**→ **すべてのプログラム**→ **アクセサリ**→ **プログラム互換性ウィザード**→ **次へ** をクリックします。
2. 画面の指示に従います。

画面が青色（ブルースクリーン）になる

コンピューターの電源を切ります —

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピューターが応答しない場合は、コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピューターを再起動します。

その他のソフトウェアの問題

トラブルシューティングについては、ソフトウェアのマニュアルを確認するかソフトウェアの製造元に問い合わせます —

- プログラムがお使いのコンピューターにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- お使いのコンピューターがソフトウェアを実行するのに最低限度必要なハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと競合していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

お使いのファイルのバックアップをすぐに作成します。

ウイルススキャンプログラムを使用して、ハードドライブ、FD、CD、または DVD を調べます。

開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、スタートメニューからコンピューターをシャットダウンします。

メモリの問題

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

メモリ不足を示すメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、メモリを増設します（「メモリ」を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（「メモリ」を参照）お使いのコンピューターがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

その他のメモリの問題が発生する場合 —

- メモリモジュールを取り付けなおして（「メモリ」を参照）お使いのコンピューターがメモリと正常に通信しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（「メモリモジュールの取り付け」を参照）。
- 使用するメモリがお使いのコンピューターでサポートされていることを確認します。お使いのコンピューターに対応するメモリの詳細については、「メモリ」を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

ネットワークの問題

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ネットワークケーブルのコネクターを確認します — ネットワークケーブルがコンピューター背面のネットワークコネクターおよびネットワークジャックの両方に、しっかりと差し込まれているか確認します。

コンピューター背面のネットワークインジケータを確認します — リンク保全ライトが消灯している場合は、ネットワーク通信が行われていません。ネットワークケーブルを取り替えます。

コンピューターを再起動して、ネットワークに再ログインします。

ネットワークの設定を確認します — ネットワーク管理者、またはお使いのネットワークを設定した方にお問い合わせになり、ネットワークへの接続設定が正しくて、ネットワークが正常に機能しているか確認します。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを実行します —「ハードウェアに関するトラブルシューティング」を参照してください。

電源の問題

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

電源ライトが緑色に点灯していて、コンピューターの反応が停止した場合 —「診断ライト」を参照してください。

電源ライトが緑色に点滅している場合 — コンピューターはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが消灯している場合 — コンピューターの電源が切れているか、またはコンピューターに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピューター背面の電源コネクターとコンセントに取付け直します。
- 電源タップ、電源延長ケーブル、およびその他の電源保護装置を使用している場合は、それらを外してコンピューターの電源が正常に入ることを確認します。
- 使用している電源タップがあれば、電源コンセントに接続され、オンになっていることを確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されていることを確認します（「メモリ」を参照）。

電源ライトが橙色に点滅している場合 — コンピューターに電力は供給されていますが、内部で電源の問題が発生している可能性があります。

- 電圧切り替えスイッチの設定が、ご使用の地域の AC 電源に一致しているか確認します（適用できる場合）。
- 全てのコンポーネントとケーブルが正しく取り付けられ、システム基板にしっかりと接続されていることを確認します（「システム基板」を参照）。

電源ライトが橙色に点灯している場合 — デバイスが故障しているか、または正しく取り付けられていない可能性があります。

- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板の電源コネクター (POWER2) にしっかりと接続されているか確認します（「システム基板」を参照）。
- メモリモジュールを取り外して、取り付け直します（「メモリ」を参照）。
- グラフィックスカードを含むすべての拡張カードを取り外して、取り付けなおします。

電気的な妨害を解消します — 電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス延長ケーブル。
- 同じ電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

プリンターの問題

 **警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

 **メモ**: プリンターのテクニカルサポートが必要な場合、プリンターの製造元にお問い合わせください。

プリンターのマニュアルを確認します — プリンターのセットアップおよびトラブルシューティングの詳細に関しては、プリンターのマニュアルを参照してください。

プリンターの電源がオンになっていることを確認します。

プリンターケーブルの接続を確認します —

- ケーブル接続については、プリンターのマニュアルを参照してください。
- プリンターケーブルがプリンターとコンピューターにしっかりと接続されているか確認します。

コンセントをテストします — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。

プリンターが Windows によって認識されているか確認します —

Windows Vista の場合

1. **スタート**をクリックします → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**→ **プリンター**をクリックします。
2. プリンターが表示されたら、プリンターのアイコンを右クリックします。
3. **プロパティ をクリックし、ポート** をクリックします。
4. 必要に応じて設定を調整します。

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **プリンターとその他のハードウェア**→ **インストールされているプリンターまたはFAXプリンターを表示する** をクリックします。
2. プリンターが表示されたら、プリンターのアイコンを右クリックします。
3. **プロパティ**→ **ポート** をクリックします。パラレルプリンターの場合は、**印刷するポート** が **LPT1（プリンターポート）**に設定されているか確認します。USB プリンターの場合は、**印刷するポート** が **USB** に設定されているか確認します。

オーディオドライバを再インストールします — プリンタードライバを再インストールする手順については、プリンターのマニュアルを参照してください。

スキャナーの問題

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

メモ: スキャナーのテクニカルサポートについては、スキャナーの製造元にお問い合わせください。

スキャナーのマニュアルを確認します — スキャナーのセットアップおよびトラブルシューティングの詳細に関しては、スキャナーのマニュアルを参照してください。

スキャナーのロックを解除します — ロックが解除されているか確認します（スキャナーにロックタブやボタンがある場合）。

コンピューターを再起動して、もう一度スキャンしてみます

ケーブルの接続をチェックします —

- ケーブルの接続については、スキャナーのマニュアルを参照してください。
- スキャナーのケーブルがスキャナーとコンピューターにしっかりと接続されているか確認します。

Microsoft Windows がスキャナーを認識しているか確認します —

Windows Vista の場合

1. **スタート**をクリックします → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**→ **スキャナーとカメラ**をクリックします。
2. お使いのスキャナーがリストに表示されている場合、Windows はスキャナーを認識しています。

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **プリンターとその他のハードウェア**→ **スキャナーとカメラ** をクリックします。
2. お使いのスキャナーがリストに表示されている場合、Windows はスキャナーを認識しています。

スキャナードライバを再インストールします — 手順については、スキャナーに付属しているマニュアルを参照してください。

サウンドとスピーカーの問題

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

スピーカーから音が出ない

メモ: MP3 およびその他のメディアプレーヤーのボリューム調節が Windows のボリューム設定より優先されることがあります。メディアプレーヤーのボリュームが低く調節されていたり、オフになっていないかを常に確認してください。

スピーカーケーブルの接続を確認します — スピーカーのセットアップ図の指示通りにスピーカーが接続されているか確認してください。サウンドカードをご購入された場合、スピーカーがカードに接続されているか確認します。

サブウーハーおよびスピーカーの電源が入っているか確認します — スピーカーに付属しているセットアップ図を参照してください。スピーカーにボリュームコントロールが付いている場合、音量、低音、または高音を調整して音の歪みを解消します。

Windows の音量を調整します — 画面右下隅にあるスピーカーのアイコンをクリックまたはダブルクリックします。音量が上げてあり、サウンドがミュートに設定されていないか確認します。

ヘッドフォンをヘッドフォンコネクターから外します — ヘッドフォンがコンピューターの正面パネルのヘッドフォンコネクターに接続されている場合、スピーカーからの音声は自動的に無効になります。

コンセントをテストします — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。

可能性のある障害を取り除きます — コンピューターの近くで使用している扇風機、蛍光灯、またはハロゲンランプの電源を切ってみます。

スピーカーの診断プログラムを実行します。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを実行します — 「ハードウェアに関するトラブルシューティング」を参照してください。

ヘッドフォンから音が出ない

ヘッドフォンケーブルの接続を確認します — ヘッドフォンのケーブルが確実にヘッドフォンコネクターに挿入されているか確認します(『**セットアップおよびクイックレファレンスガイド**』の「正面図」を参照)。

Windows の音量を調整します — 画面右下隅にあるスピーカーのアイコンをクリックまたはダブルクリックします。音量が上げてあり、サウンドがミュートに設定されていないか確認します。

タッチパッドまたはマウスの問題

タッチパッドの設定を確認します —

1. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **プリンターとその他のハードウェア**→ **マウス** をクリックします。
2. 設定を調整してみます。

マウスケーブルを確認します— コンピューターをシャットダウンします。マウスケーブルを取り外し、損傷していないか確認して、ケーブルをしっかりと接続しなおします。

マウス延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してマウスを直接コンピューターに接続します。

マウスによる問題であることを確認するため、タッチパッドを確認します —

1. コンピューターをシャットダウンします。
2. マウスを外します。
3. コンピューターの電源を入れます。
4. Windows デスクトップで、タッチパッドを使用してカーソルを動かし、アイコンを選択して開きます。

   タッチパッドが正常に動作する場合、マウスが不良の可能性があります。

セットアップユーティリティの設定をチェックします — セットアップユーティリティで、ポインティングデバイスオプションに正しいデバイスが表示されていることを確認します。(コンピューターは設定の調整を行わなくても自動的に USB マウスを認識します。)セットアップユーティリティプログラム使用の詳細については、お使いのコンピューター、または **support.jp.dell.com**. の『 **Dell テクノロジガイド** 』を参照してください。

マウスコントローラをテストします — マウスコントローラ(ポインタの動きに影響します)およびタッチパッドまたはマウスボタンの動作を確認するには、Dell Diagnostics(診断)プログラムの **Pointing Devices** テストグループの Mouse テストを実行します(「Dell Diagnostics(診断)プログラム」を参照)。

タッチパッドドライバを再インストールします —

『**セットアップおよびクイックリファレンスガイド**』の「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照してください。

ビデオとモニターの問題


警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com / regulatory_compliance をご覧ください。


注意: 工場出荷時に PCI グラフィックカードが取り付けられていた場合は、追加のグラフィックカードを取り付ける際にそのカードを取り外す必要はありません。そのカードはトラブルシューティングの際に必要になります。カードを取り外した場合は、安全な場所に保管してください。グラフィックカードの詳細については、support.jp.dell.com にアクセスしてください。

画面に何も表示されない


メモ: トラブルシューティングの手順については、モニターのマニュアルを参照してください。

画面が見づらい

コンセントをテストします — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。

診断ライトを確認します —

「診断ライト」を参照してください。

ディスプレイを回転させ、直射日光や干渉を減らします

Windows のディスプレイ設定を調整します —

Windows Vista の場合

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**→ **カスタマイズ**→ **表示設定**をクリックします。
2. 必要に応じて **解像度** および **色の設定** を調整します。

Windows XP の場合

1. **スタート**→ **コントロールパネル**→ **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。
2. 変更したいエリアをクリックするか、**画面** アイコンをクリックします。
3. **画面の色** と **画面の解像度** で、別の設定にしてみます。

画面の一部しか表示されない

外付けモニターを接続します —

1. コンピューターをシャットダウンして、外付けモニターをコンピューターに取り付けます。

2. コンピューターおよびモニターの電源を入れ、モニターの輝度およびコントラストを調整します。

外付けモニターが動作する場合、コンピューターのディスプレイまたはビデオコントローラが不良の可能性があります。デルにお問い合わせください（「デルへのお問い合わせ」を参照）。

デルテクニカルアップデートサービス

Dell テクニカル Update Service は、お使いのコンピューターに関するソフトウェアおよびハードウェアのアップデートを E-メールにて事前に通知するサービスです。このサービスは無償で提供され、内容、フォーマット、および通知を受け取る頻度をカスタマイズすることができます。

Dell テクニカル Update Service に登録するには、**support.jp.dell.com / technicalupdate**（英語）にアクセスしてください。

デルサポートユーティリティ

デルサポートユーティリティはコンピューターにインストールされており、Dell Support、 タスクバーのアイコン、または **スタート** ボタンからアクセスできます。このサポートユーティリティは、セルフサポート情報、ソフトウェアのアップデート、およびお使いのコンピューター環境の状態をスキャンする場合に使用します。

デルサポートユーティリティへのアクセス

デルサポートユーティリティには、 タスクバーのアイコン、または **スタート** ボタンからアクセスします。

デルサポートアイコンがタスクバーに表示されていない場合は、次の手順を実行します。

1. **スタート**→ **すべてのプログラム**→ **Dell Support**→ **デルサポート設定** をクリックします。

2. **タスクバーのアイコンを表示する** オプションがチェックされていることを確認します。

メモ: デルサポートユーティリティが **スタート** メニューから利用できない場合は、**support.jp.dell.com** からソフトウェアをダウンロードしてください。

デルサポートユーティリティは、お使いのコンピューター環境にカスタマイズされています。

タスク バーのアイコンは、アイコンをクリック、ダブルクリック、または右クリックする場合でそれぞれ機能が異なります。

Dell Support アイコンのクリック

アイコンをクリック、または右クリックして、 以下のタスクを実行します。

- お使いのコンピューター環境のチェック
- デルサポートユーティリティの設定の表示
- デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス
- よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示
- デルサポートユーティリティの詳細の表示
- デルサポートユーティリティの終了

デルサポートアイコンのダブルクリック

アイコンを ダブルクリックすると、お使いのコンピューター環境の手動チェック、よくあるお問い合わせ（FAQ）の表示、デルサポートユーティリティのヘルプファイルへのアクセス、デルサポート設定の表示を実行できます。

デルサポートユーティリティの詳細に関しては、**デルサポート**画面の上部にある疑問符 **?** をクリックしてください。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

ワイヤレスローカルエリアネットワーク（ WLAN）カード

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

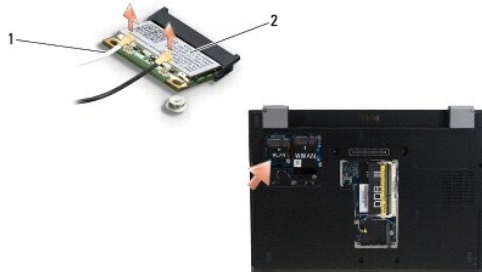
お使いのコンピューターでは、ワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) カードをサポートしています。コンピューターと一緒に WLAN カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

WLAN カードの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
3. WLAN/WWAN カバーの拘束ネジを緩めます。
4. WLAN/WWAN カバーを取り外します。



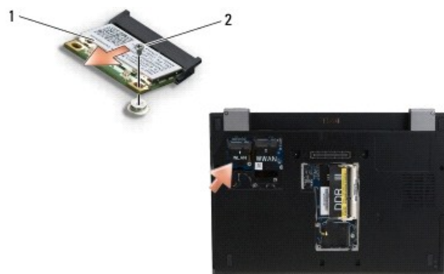
5. アンテナケーブルを WLAN カードから外します。



1	アンテナケーブルコネクター (2)	2	WLAN カード

6. WLAN カードを固定している M2 x 3 mm ネジを取り外します。

   カードは 30 度の角度で飛び出します。



1	WLAN カード	2	M2 x 3 mm ネジ

7. WLAN カードをコネクターから 30 度の角度で引き出します。

WLAN カードの取り付け

注意: **コネクターは確実に挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、カードとシステム基板のコネクターを確認し、カードを再配置してください。**

注意: **WLAN カードの損傷を避けるため、カードを取り付ける際にケーブルがカードの下になっていないか確認してください。**

メモ: カードスロットには、WLAN のラベルがあります。WLAN カードを他のスロットに挿入しないでください。

メモ: この手順は、取り外し手順が完了していることを前提とします。

1. WLAN カードを システム基板に対して 30 度の角度でコネクターに挿入します。

2. カードを位置揃え位置に押し付け、保持します。

3. WLAN カードを固定する M2 x 3 mm ネジを取り付けます。

4. 適切なアンテナケーブルを WLAN カードに再接続します。

   WLAN カードのラベルに白と黒の 2 つの三角形がある場合、白いアンテナケーブルを「main（メイン）」（白い三角形）と示されているコネクターに接続し、黒いアンテナケーブルを「aux（補助）」（黒い三角形）と示されているコネクターに接続します。残っているグレーのケーブルをカードの隣の筐体に入れます。

   ワイヤレス LAN カードのラベルに、白、黒、灰色の 3 つの三角形がある場合は、白いアンテナケーブルを白い三角形に、黒いアンテナケーブルを黒い三角形に、灰色のアンテナケーブルを灰色の三角形に接続します。

メモ: アンテナケーブルがケーブルチャネルを介して配線されているか確認します。

5. WLAN/WWAN カバーを取り付けます。

6. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る

目次に戻る

ワイヤレス ワイドエリアネットワーク（WWAN）カード

Dell™ Latitude™ E4300 サービスマニュアル

警告: **コンピューター内部の作業を始める前に、コンピューターに付属の『安全にお使いいただくための注意』をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。**

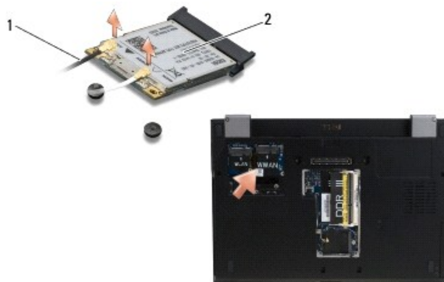
お使いのコンピューターでは、ワイヤレスワイドエリアネットワーク (WWAN) カードがサポートされています。コンピューターと一緒に WWAN カードを注文された場合、カードはすでに取り付けられています。

WWAN カードの取り外し

1. 「安全にお使いいただくための注意」の手順に従って作業してください。
2. ディスプレイを閉じて、コンピューターを裏返します。
3. WLAN/WWAN カバーの拘束ネジを緩めます。
4. WLAN/WWAN カバーを取り外します。



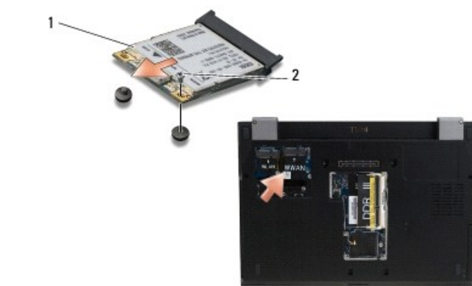
5. アンテナケーブルを WWAN カードから外します。



1	アンテナケーブルコネクター (2)	2	WWAN カード

6. WWAN カードを固定している M2 x 3 mm ネジを取り外します。

   カードは 30 度の角度で飛び出します。



1	WWAN カード	2	M2 x 3 mm ネジ

7. WWAN カードをコネクターから引き出します。

WWAN カードの取り付け

注意: **コネクターは確実に挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、カードとシステム基板のコネクターを確認し、カードを再配置してください。**

注意: **WWAN カードの損傷を避けるため、カードをカチっとはめた際にケーブルがカードの下になっていないか確認してください。**

注意: **上の図に示されている実装部に、WWAN カードを取り付けます。他の場所へは取り付けないでください。**

1. WWAN カードを 30 度の角度でコネクターの中へ挿入します。
2. カードを位置合わせポストに押し入れます。
3. M2 x 3 mm ネジを取り付けてカードを固定します。
4. 白いアンテナケーブルを「main(メイン)」(白い三角形)とラベル表示されたコネクターに、黒いアンテナケーブルを「aux(補助)」(黒い三角形)とラベル表示されたコネクターに接続します。
5. WLAN/WWAN カバーを取り付けます。
6. 「コンピューターの作業を終えた後に」の手順に従って作業してください。

目次に戻る